

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人十文字学園

(2) 大学名

十文字学園女子大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒352-8510
埼玉県新座市菅沢2-1-28

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ジウモンジ カズオ) 十文字 一夫 (昭和62年5月)		
学長	(シムラ フミオ) 志村 二三夫 (平成29年4月)		
副学長 兼 学長補佐	(ワタイ マサヤス) 綿井 雅康 (平成29年4月)		
副学長	(アダチ カズヒサ) 安達 一寿 (平成31年4月)		
	(オノ ユウジロウ) 小野 裕次郎 (平成31年4月)	(イマイ シン) 今井 伸 (令和5年4月)	小野裕次郎副学長 R5.3.31付け任期満了による交代(5)
	(ヨシダ トオル) 吉田 亨 (令和2年4月)	(ホシノ アツコ) 星野 敦子 (令和5年4月)	吉田亨副学長R5.3.31付け任期満了による交代(5)
学部長 兼 学科長	【人間生活学部】 <人間福祉学科> (ヨシダ トオル) 吉田 亨 (令和2年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)

令和5年度に報告する内容 → (5)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和5年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
人間生活学部 人間福祉学 学士 (社会福祉学)	社会学・社会福祉学関係	4年	70人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	280人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	() []	() []	() []	() []	70人 () [若干名]	— () []	70人 () [若干名]	— () []	70人 () [若干名]	— () []	70人 () [若干名]	— () []	1.03倍	—倍	1.00倍	—倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	134 () []	— () []	130 () []	— () []	115 () []	— () []	104 () []	— () []					
受験者数	() []	() []	() []	() []	130 () []	— () []	128 () []	— () []	110 () []	— () []	101 () []	— () []					
合格者数	() []	() []	() []	() []	126 () []	— () []	98 () []	— () []	93 () []	— () []	79 () []	— () []					
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	83 () []	— () []	78 () []	— () []	74 () []	— () []	56 () []	— () []					
入学定員超過率 B/A					1.18		1.11		1.05		0.80						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ () 内には、**編入学の状況について外数で記入**してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ **編入学生は記入しないでください。**
- ・ [] 内には、**留学生の状況について内数で記入**してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。**春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入**してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの**平均入学定員超過率**の平均を記入してください。**計算の際は「入学定員超過率」と同様**にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の**平均入学定員超過率**の平均を記載してください。
- ・ 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の**控除後の「平均入学定員超過率」**を記入してください。なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する**学生数の割合**を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の**収容定員充足率**を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により**修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」**を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次					83 [1] (-)	— [-] (-)	78 [-] (-)	— [-] (-)	74 [-] (-)	— [-] (-)	56 [-] (-)	— [-] (-)	
2年次							81 [1] (-)	— [-] (-)	77 [-] (-)	— [-] (-)	70 [-] (-)	— [-] (-)	
3年次									80 [1] (-)	— [-] (-)	74 [-] (-)	— [-] (-)	
4年次											80 [1] (-)	— [-] (-)	
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	83 [1] (-)	— [-] (-)	159 [1] (-)	— [-] (-)	231 [1] (-)	— [-] (-)	280 [1] (-)	— [-] (-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、**内数で記入**してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、**内数で記入**してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	83 人	3 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	3 人	0 人	勉学意欲の喪失(2)、他大学進学(1)
令和3年度	159 人	2 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	2 人	0 人	学力不足(2)
令和4年度	231 人	6 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	2 人	0 人	修学意欲の低下(2)
			令和4年度	4 人	0 人	経済的理由(2)、進路変更(2)
令和5年度	280 人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
合 計		11 人		11 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{83} = \boxed{3.61} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{159} = \boxed{1.25} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{6}{231} = \boxed{2.59} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{280} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人間生活学部 人間福祉学科>

(1) - ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
ゼミナール 共通科目	入門ゼミナール	1前	2			3	3	1			6
	コミュニケーション演習	1前・後	1								
	読書入門ゼミナール	1・2・3・4 後	2								17
	課題解決ゼミナール	2・3 前・ 後	2								2
	総合ゼミナール	3・4 前・ 後	2								2
共通科目 総合科目	地域で学ぶ	1・2・3・4 前・後	2								3
	地域と人間生活	2・3・4前・ 後	2			1					5
	人間関係とコミュニケーション	1・2・3・4 後	2								2
	人間理解ワークショップ	2・3・4前・ 後	2								4
	総合科目	1・2・3・4 前・後	2								1
	自主社会活動	1・2・3・4 前・後	1								2
女性を 生かす 共通科目	キャリアデザインとライフプラン	1前・後	2								2
	リーガルリテラシー	1前・後	2								1
	ジェンダーリテラシー	1前・後	2			1					
	子育てと環境	1前・後	2								4
	女性と健康	1前・後	2								1
	女性の心と身体	1・2・3 前・ 後	2								2
	食の科学	2・3 前・ 後	2								1
	歴史のなかの女性	2・3 前・ 後	2								1
	芸術を読みとる	2・3 前・ 後	2								1
	社会に 生かす 共通科目	グローバル社会	1前・後	2							
ネットワーク社会		1前・後	2								1
共生社会入門		1前・後	2			1					
多様性と倫理		1前・後	2								1
持続可能な社会		1前・後	2								1
くらしのなかの日本国憲法		1・2・3 前・ 後	2			1					2
ボランティア論		1・2・3 前・ 後	2			1					
災害と社会		2・3 前・ 後	2								1
21世紀型の教育		2・3 前・ 後	2								1
保健 体育 共通科目	身体運動Ⅰ	1・2・3・4 前	1								1
	身体運動Ⅱ	1・2・3・4 後	1								12
情報 処理 共通科目	情報処理演習Ⅰ	1前	1								2
	情報処理演習Ⅱ	1・2・3・4 後	1								1

【令和5年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
ゼミナール 共通科目	入門ゼミナール	1前	2			2	2	2			
	コミュニケーション演習	1後	1								2
	読書入門ゼミナール	1・2・3・4 後	2			1	0	0			9
	課題解決ゼミナール	2・3 前・ 後	2								3
	総合ゼミナール	3・4 前・ 後	2								4
共通科目 総合科目	地域で学ぶ	1・2・3・4 前・後	2								2
	地域と人間生活	2・3・4前・ 後	2			1					9
	人間関係とコミュニケーション	1・2・3・4 後	2								2
	人間理解ワークショップ	2・3・4前・ 後	2								6
	総合科目	1・2・3・4 前・後	2			0		0			9
	自主社会活動	1・2・3・4 前・後	1								2
女性を 生かす 共通科目	キャリアデザインとライフプラン	1前・後	2								2
	リーガルリテラシー	1前・後	2								1
	ジェンダーリテラシー	1前・後	2			1					
	子育てと環境	1前・後	2								4
	女性と健康	1前・後	2								2
	女性の心と身体	1・2・3 前 後	2								1
	食の科学	2・3 前・ 後	2								4
	歴史のなかの女性	2・3 前・ 後	2								1
	芸術を読みとる	2・3 前	2								1
	社会に 生かす 共通科目	グローバル社会	1前・後	2							
ネットワーク社会		1前・後	2								1
共生社会入門		1前・後	2			1					
多様性と倫理		1前・後	2								1
持続可能な社会		1前・後	2								1
くらしのなかの日本国憲法		1・2・3 後	2			0					1
ボランティア論		1・2・3 前・ 後	2			1					
災害と社会		2・3 前・ 後	2								1
21世紀型の教育		2・3 前・ 後	2								2
保健 体育 共通科目	身体運動Ⅰ	1・2・3・4 前	1								1
	身体運動Ⅱ	1・2・3・4 後	1								14
情報 処理 共通科目	情報処理演習Ⅰ	1前	1								1
	情報処理演習Ⅱ	1・2・3・4 後	1								1

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
外国語(基礎科目) 共通科目	英語 I a	1前		1							2
	英語 I b	1後		1							1
	英語 II a	2・3・4前		1							1
	英語 II b	2・3・4後		1							1
	中国語Ia	1前		1							2
	中国語Ib	1後		1							2
	中国語 II a	2・3・4前		1							2
	中国語 II b	2・3・4後		1							2
	朝鮮語Ia	1前		1							1
	朝鮮語Ib	1後		1							1
	フランス語Ia	1前		1							1
フランス語Ib	1後		1							1	
海外語学研修	1・2・3・4 前		1							1	
外国語目的別科目 共通科目	英語コミュニケーション基礎a	2・3・4前		1							1
	英語コミュニケーション基礎b	2・3・4後		1							1
	英語コミュニケーション発展a	3・4前		1							1
	英語コミュニケーション発展b	3・4後		1							1
	英語コミュニケーション応用	1・2・3・4 前・後		2							1
	アドバンス・リスニング	1・2・3・4 後		2							2
	アドバンス・リーディング	1・2・3・4 後		2							2
	アドバンス・ライティング	1・2・3・4 後		2							1
	ビジネス英語	2・3・4後		2							1
	映画・ドラマ英語	2・3・4後		2							1
	インターネット英語	2・3・4後		2							1
	メディア英語	2・3・4前		2							1
	TOEIC対策講座	1・2・3・4 後		2							1
中国語試験対策講座	1・2・3・4 前		2							1	
日本語検定対策講座	1・2・3・4 前・後		2							1	
日本語(非母国語者向) 共通科目	総合日本語 I a	1前		1							1
	総合日本語 I b	1後		1							1
	総合日本語 II a	2前		1							1
	総合日本語 II b	2後		1							1
	総合日本語 III a	3・4前		1							1
	総合日本語 III b	3・4後		1							1
	日本語表現技術 I	1・2・3・4 前		1							1
	日本語表現技術 II	1・2・3・4 後		1							1
	日本語表現技術 III	1・2・3・4 前		1							1
	日本語表現技術 IV	1・2・3・4 後		1							1
	日本語研究A(時事 I)	1・2・3・4 前		1							1
	日本語研究B(時事 II)	1・2・3・4 後		1							1
日本語研究C(ビジネス I)	1・2・3・4 前		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
外国語(基礎科目) 共通科目	英語 I a	1前		1							2
	英語 I b	1後		1							2
	英語 II a	2・3・4前		1							1
	英語 II b	2・3・4後		1							1
	中国語Ia	1前		1							3
	中国語Ib	1後		1							3
	中国語 II a	2・3・4前		1							2
	中国語 II b	2・3・4後		1							2
	朝鮮語Ia	1前		1							2
	朝鮮語Ib	1後		1							2
	フランス語Ia	1前		1							1
フランス語Ib	1後		1							1	
海外語学研修(未開講)	1・2・3・4 前		1							1	
外国語目的別科目 共通科目	英語コミュニケーション基礎a	2・3・4前		1							2
	英語コミュニケーション基礎b	2・3・4後		1							2
	英語コミュニケーション発展a	3・4前		1							2
	英語コミュニケーション発展b	3・4後		1							2
	英語コミュニケーション応用	1・2・3・4 前・後		2							2
	アドバンス・リスニング	1・2・3・4 後		2							2
	アドバンス・リーディング	1・2・3・4 前・後		2							1
	アドバンス・ライティング	1・2・3・4 前・後		2							3
	ビジネス英語	2・3・4後		2							2
	映画・ドラマ英語	2・3・4前 後		2							2
	インターネット英語	2・3・4後		2							1
	メディア英語	2・3・4前		2							1
	TOEIC対策講座	1・2・3・4 後		2							2
中国語試験対策講座	1・2・3・4 前・後		2							1	
日本語検定対策講座	1・2・3・4 前・後		2							2	
日本語(非母国語者向) 共通科目	総合日本語 I a	1前		1							1
	総合日本語 I b	1後		1							1
	総合日本語 II a	2前		1							1
	総合日本語 II b	2後		1							1
	総合日本語 III a	3・4前		1							1
	総合日本語 III b	3・4後		1							1
	日本語表現技術 I	1・2・3・4 前		1							1
	日本語表現技術 II	1・2・3・4 後		1							1
	日本語表現技術 III	1・2・3・4 前		1							1
	日本語表現技術 IV	1・2・3・4 後		1							1
	日本語研究A(時事 I)	1・2・3・4 前		1							1
	日本語研究B(時事 II)	1・2・3・4 後		1							1
日本語研究C(ビジネス I)	1・2・3・4 前		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
日本語 (非母国語者向)	日本語研究D(ビジネスII)	1・2・3・4後		1								1
	日本語研究E(医療・福祉専門)	1・2・3・4前		1								1
	日本語研究F(人文科学)	1・2・3・4後		1								1
	日本語能力試験対策講座I	1・2・3・4前		1								1
	日本語能力試験対策講座II	1・2・3・4後		1								1
	日本語集中講座(編入)	1・2・3・4前		1								2
	キャリアデザイン入門	2前	2			1						
キャリア 教育	キャリアロールモデル研究	2後		2								1
	企業に学ぶキャリアデザイン	2前		2								2
	プロアクティブ人材育成	2後		2								2
	キャリアサポート演習	3通		2								1
	キャリア基礎力I	2・3前		2								2
	キャリア基礎力II	2・3後		2								1
	インターンシップ短期	1・2・3前・後		1								1
	インターンシップ長期	1・2・3前・後		2								1
小計(89科目)	-	8	127	0	3	3	1					75
社会福祉 基礎科目	社会福祉概論I	1前	2			1						
	社会福祉概論II	1後	2			1						
	高齢者に対する支援と介護保険制度I	1後	2			1						
	高齢者に対する支援と介護保険制度II	2前	2			1						
	児童・家庭福祉論	1前	2			1						
	障害者福祉論	1後	2			1						
	医学一般	1前	2			1						
	権利擁護と成年後見制度	3前	2									1
	心理学理論と心理的支援	3前	2									1
	社会保険論I	3前	2			1						
ソーシャル ワーク 専門科目	ソーシャルワーク論I	1後	2			1						
	社会的養護I	2前	2			1						
	地域福祉論I	2前	2			1						
	ソーシャルワーク論II	2前	2			1						
	ソーシャルワーク論III	2後	2			1						
	ソーシャルワーク論IV	3前	2			1						
	ソーシャルワーク論V	3後	2			1						
	ソーシャルワーク論VI	4前	2			1						
	就労支援サービス論	2後	2			1						
	地域福祉論II	2後	2			1						
社会調査 の基礎 福祉行 財政と 福祉計 画	社会調査の基礎	2前	2			1						
	福祉行財政と福祉計画	3後	2			1						
	社会理論と社会システム	2後	2			1						
	公的扶助論	3前	2			1						
	保健医療サービス論	3前	2									1

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
日本語 (非母国語者向)	日本語研究D(ビジネスII)	1・2・3・4後		1								1
	日本語研究E(医療・福祉専門)	1・2・3・4前		1								1
	日本語研究F(人文科学)	1・2・3・4後		1								1
	日本語能力試験対策講座I	1・2・3・4前		1								1
	日本語能力試験対策講座II	1・2・3・4後		1								1
	日本語集中講座(編入)	1・2・3・4前		1								1
	キャリアデザイン入門	2後	2			4	6	2				
キャリア 教育	キャリアロールモデル研究	2前		2								1
	企業に学ぶキャリアデザイン	2前		2								3
	プロアクティブ人材育成	2後		2								1
	キャリアサポート演習	3通		2								2
	キャリア基礎力I	2・3前		2								2
	キャリア基礎力II	2・3後		2								2
	インターンシップ短期	1・2・3前・後		1								1
	インターンシップ長期	1・2・3前・後		2								1
小計(89科目)	-	8	127	0	6	6	2					95
社会福祉 基礎科目	社会福祉概論I	1前	2			1						
	社会福祉概論II	1後	2			1						
	(削除)											
	(削除)											
	高齢者に対する支援と介護保険制度	2前	2					1				
	児童・家庭福祉論	1前	2			1						
	障害者福祉論	1後	2			1						
	医学一般	1前	2			1						
	権利擁護と成年後見制度	3前	2									1
	心理学理論と心理的支援	3前	2									1
ソーシャル ワーク 専門科目	社会保険論I	3前	2			1						
	ソーシャルワーク論I	1後	2			1						
	社会的養護I	2前	2			1						
	地域福祉論I	2前	2			1						
	ソーシャルワーク論II	2前	2			1						
	ソーシャルワーク論III	2後	2			1						
	ソーシャルワーク論IV	3前	2			1						
	ソーシャルワーク論V	3後	2			1						
	ソーシャルワーク論VI	4前	2			1						
	(削除)											
社会調査 の基礎 福祉行 財政と 福祉計 画	地域福祉論II	2後	2			1						
	社会調査の基礎	2前	2			0						1
	福祉行財政と福祉計画	3後	2			1						
	社会理論と社会システム	2後	2			1						
	公的扶助論	3前	2			1						
	保健医療サービス論	3前	2									1

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
ソーシャルワーク 専門科目	社会保障論Ⅱ	3後		2		1						
	更生保護制度	3後		2		1						
	社会福祉施設経営論	3後		2		1						
	相談援助演習Ⅰ	1後		1			1				1	
	相談援助演習Ⅱ	2前		1		1					1	
	相談援助演習Ⅲ	2・3後		1		2	1				1	
	相談援助演習Ⅳ	3・4前		1		2	1				1	
相談援助演習Ⅴ	3・4後		1		2	1				1		
ケアワーク 専門科目	基礎介護論Ⅰ	1前		2		1						
	基礎介護論Ⅱ	1後		2		1						
	介護と倫理	2前		2		1						
	介護と環境	3前		2							1	
	コミュニケーション技術Ⅰ	1後		1		1						
	コミュニケーション技術Ⅱ	2前		1		1						
	生活支援技術概論	1前		1			1					
	日常生活支援技術Ⅰ	1前		1			1					
	日常生活支援技術Ⅱ	1後		1			1					
	日常生活支援技術Ⅲ	1後		1			1					
	生活環境支援技術	2後		1							1	
	家事生活支援技術	2前		1			1					1
	生活支援技術応用Ⅰ	2前		1			1					
	生活支援技術応用Ⅱ	2後		1							1	
	生活支援技術展開Ⅰ	2前		1							1	
	生活支援技術展開Ⅱ	3後		1			1					
	介護過程基礎Ⅰ	1後		2			1					
	介護過程基礎Ⅱ	2前		2			1					
	介護過程展開Ⅰ	2後		1		1						
	介護過程展開Ⅱ	3前		1							1	
	介護サービス計画	3後		2							1	
	発達と老化Ⅰ	1前		2							1	
	発達と老化Ⅱ	1後		2							1	
	認知症の理解Ⅰ	2前		2			1					1
	認知症の理解Ⅱ	2後		1			1					1
	障がいの理解Ⅰ	2前		2			1					
	障がいの理解Ⅱ	2後		2			1					
こころとからだのしくみⅠ	2前		2			1						
こころとからだのしくみⅡ	2後		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅰ	3前		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅱ	3前		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅲ	3後		2			1				2		
医療を必要とする人への介護Ⅳ	3後		1			1				2		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
ソーシャルワーク 専門科目	社会保障論Ⅱ	3後		2		1						
	更生保護制度	3後		2		1						
	社会福祉施設経営論	3後		2		1						
	相談援助演習Ⅰ	1後		1			1				1	
	相談援助演習Ⅱ	2前		1		1					1	
	相談援助演習Ⅲ	2・3後		1		2	2				1	
	相談援助演習Ⅳ	3・4前		1		3	2				0	
相談援助演習Ⅴ	3・4後		1		3	2				0		
ケアワーク 専門科目	基礎介護論Ⅰ	1前		2		1						
	基礎介護論Ⅱ	1後		2		1						
	介護と倫理	2前		2		1						
	介護と環境	3前		2							1	
	コミュニケーション技術Ⅰ	1後		1		1						
	コミュニケーション技術Ⅱ	2前		1		1						
	生活支援技術概論	1前		1			1					
	日常生活支援技術Ⅰ	1前		1			1					
	日常生活支援技術Ⅱ	1後		1			1					
	日常生活支援技術Ⅲ	1後		1			1					
	生活環境支援技術	2後		1							1	
	家事生活支援技術	2前		1			1					1
	生活支援技術応用Ⅰ	2前		1			1					
	生活支援技術応用Ⅱ	2後		1							1	
	生活支援技術展開Ⅰ	2前		1							1	
	生活支援技術展開Ⅱ	3後		1			1					
	介護過程基礎Ⅰ	1後		2			1					
	介護過程基礎Ⅱ	2前		2			1					
	介護過程展開Ⅰ	2後		1		1						
	介護過程展開Ⅱ	3前		1							1	
	介護サービス計画	3後		2							1	
	発達と老化Ⅰ	1前		2							1	
	発達と老化Ⅱ	1後		2							1	
	認知症の理解Ⅰ	2前		2			1					1
	認知症の理解Ⅱ	2後		1			1					1
	障がいの理解Ⅰ	2前		2			1					
	障がいの理解Ⅱ	2後		2			1					
こころとからだのしくみⅠ	2前		2			1						
こころとからだのしくみⅡ	2後		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅰ	3前		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅱ	3前		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅲ	3後		2			1				2		
医療を必要とする人への介護Ⅳ	3後		1			1				2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
保育専門科目	保育原理	1前		2			1					
	教育原理	2後		2		1						
	保育者論	3前		2		1						
	保育の心理学	1前		2							1	
	子ども家庭支援の心理学	1後		2							1	
	子どもの保健	2前		2		1						
	子どもの健康と安全	2後		2		1						
	子どもの理解と援助	1後		2		1						
	子どもの食と栄養	2前		2							1	
	子ども家庭支援論	2後		2		1						
	保育の計画と評価	3前		2			1					
	保育内容総論	1後		1			1					
	保育内容演習Ⅰ(健康)	1後		2							1	
	保育内容演習Ⅱ(人間関係)	2前		2			1					
	保育内容演習Ⅲ(環境)	2後		2		1						
	保育内容演習Ⅳ(言葉)	2前		2			1					
	保育内容演習Ⅴ(表現)	3前		2			1					
	保育内容の理解と方法Ⅰ(健康)	1前		2							1	
	保育内容の理解と方法Ⅱ(人間関係)	1後		2			1					
	保育内容の理解と方法Ⅲ(環境)	2前		2		1						
	保育内容の理解と方法Ⅳ(言葉)	1後		2			1					
	保育内容の理解と方法Ⅴ(表現)	2後		2			1					
	乳児保育Ⅰ	2前		2			1					
	乳児保育Ⅱ	2後		1			1					
	障害児保育	2前		2			1					
	社会的養護Ⅱ	2後		1			1					
	社会的養護Ⅲ	3前		1			1					
子育て支援Ⅰ	3前		2			1						
子育て支援Ⅱ	3後		2			1						
ピアノ	1・2・3・4前・後		1			1						
発達障害の理解	2後		2								1	
保育サービス論	4前		2			1						
社会福祉実践科目	相談援助実習指導Ⅰ	2・3前		1		3	1					
	相談援助実習指導Ⅱ	2・3後		1		3	1					
	相談援助実習指導Ⅲ	3・4通		2		3	1					
	社会福祉実習	3・4通		4		4	1					
	介護総合演習Ⅰ	1後		1		1	3					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
保育専門科目	保育原理	1前		2			1					
	教育原理	2後		2		1						
	保育者論	3前		2		1						
	保育の心理学	1前		2								1
	子ども家庭支援の心理学	1後		2								1
	子どもの保健	2前		2		1						
	子どもの健康と安全	2後		2		1						
	子どもの理解と援助	1後		2		1						1
	子どもの食と栄養	2前		2								1
	子ども家庭支援論	2後		2		1						
	保育の計画と評価	3前		2			1					
	保育内容総論	1後		1			1					
	保育内容演習Ⅰ(健康)	1後		2								1
	保育内容演習Ⅱ(人間関係)	2前		2			1					
	保育内容演習Ⅲ(環境)	2後		2		1						
	保育内容演習Ⅳ(言葉)	2前		2			1					
	保育内容演習Ⅴ(表現)	3前		2			1					
	保育内容の理解と方法Ⅰ(健康)	1前		2				1	1			0
	保育内容の理解と方法Ⅱ(人間関係)	1後		2			1					1
	保育内容の理解と方法Ⅲ(環境)	2前		2		1						
	保育内容の理解と方法Ⅳ(言葉)	1後		2			1					
	保育内容の理解と方法Ⅴ(表現)	2後		2			1					
	乳児保育Ⅰ	2前		2			1					
	乳児保育Ⅱ	2後		1			1					
	障害児保育	2前		2			1					
	社会的養護Ⅱ	2後		1			1					
	社会的養護Ⅲ	3前		1			1					
子育て支援Ⅰ	3前		2			1						
子育て支援Ⅱ	3後		2			1						
ピアノ	1・2・3・4前・後		1			1						
発達障害の理解	2後		2								1	
保育サービス論	4前		2			1						
社会福祉実践科目	相談援助実習指導Ⅰ	2前		1		3	2					
	相談援助実習指導Ⅱ	2・3後		1		4	2					
	相談援助実習指導Ⅲ	3・4通		2		4	2					
	社会福祉実習	3・4通		4		4	2					
	介護総合演習Ⅰ	1後		1		1	2					

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会福祉実践科目	介護総合演習Ⅱ	2後	1		1	3						
	介護総合演習Ⅲ	3前	1		1	3						
	介護総合演習Ⅳ	3後	1		1	3						
	介護実習Ⅰ	1後	2		1	3						
	介護実習Ⅱ-1	2後	4		1	3						
	介護実習Ⅱ-2	3前	4		1	3						
	保育実践演習	3後	2		2	2						
	保育実習ⅠA	3前・後	2		2	2						
	保育実習ⅠB	3前・後	2		2	2						
	保育実習指導Ⅰ	2通	2		2	2						
	保育実習Ⅱ	3後・4前	2		1							
	保育実習指導Ⅱ	3前	1		1							
保育実習Ⅲ	3後・4前	2		1	2							
保育実習指導Ⅲ	3前	1		1	2							
社会福祉展開科目	福祉と食	1後	2		1	1	1					
	行政福祉論	3後	2		1							
	介護基礎	1前	2		1							
	手話	1・2・3・4後	2									1
	多職種連携論	1・2・3・4前	2		1							
	医療ソーシャルワーク論	3・4前	2									1
専門演習科目	人間福祉基礎演習	2前	1		5	6	2					
	人間福祉演習	3通	2		5	6	2					
専門研究科目	卒業研究	4通	4		5	6	2					
小計(126科目)		-	27	198	0	6	6	2				20
合計(215科目)		-	35	325	0	6	6	2				95

卒業要件及び履修方法

共通科目から必修科目5科目8単位を含めた22単位以上を修得すること。ただし、「女性を生きる」区分より「キャリアデザインとライフプラン」「リーガルリテラシー」「ジェンダーリテラシー」「子育てと環境」「女性と健康」から1科目2単位以上、「社会に生きる」区分より「グローバル社会」「ネットワーク社会」「共生社会入門」「多様性と倫理」「持続可能な社会」から1科目2単位以上、「保健体育」区分から1科目1単位以上、「外国語(基礎科目)」区分より「海外語学研修」を除いた12科目から1科目1単位以上を修得すること。
 専門科目から、必修科目6科目12単位を含めた90単位以上を修得すること。
 その他、自由選択科目として、共通科目・自学科専門科目・他学科専門科目から12単位以上を修得すること。
 合計で124単位以上を修得すること。なお、年間の履修上限は原則48単位である。

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会福祉実践科目	介護総合演習Ⅱ	2後	1		1	2						
	介護総合演習Ⅲ	3前	1		1	2						
	介護総合演習Ⅳ	3後	1		1	2						
	介護実習Ⅰ	1後	2		1	2						
	介護実習Ⅱ-1	2後	4		1	2						
	介護実習Ⅱ-2	3前	4		1	2						
	保育実践演習	3後	2		2	2						
	保育実習ⅠA	3前・後	2		2	2						
	保育実習ⅠB	3前・後	2		2	2						
	保育実習指導Ⅰ	2通	2		2	2						
	保育実習Ⅱ	3後・4前	2		1							
	保育実習指導Ⅱ	3前	1		1							
保育実習Ⅲ	3後・4前	2		1	2							
保育実習指導Ⅲ	3前	1		1	2							
社会福祉展開科目	福祉と食	1後	2		4	6	2					
	行政福祉論	3後	2		1							
	介護基礎	1前	2			2						
	手話	1・2・3・4後	2									1
	多職種連携論	1・2・3・4前	2		1							
	医療ソーシャルワーク論	3・4後	2									1
専門演習科目	人間福祉基礎演習	2前	1		2	4	0					
	人間福祉演習	3通	2		5	6	2					
専門研究科目	卒業研究	4通	4		5	6	2					
小計(124科目)		-	27	194	0	6	6	2				21
合計(213科目)		-	35	321	0	6	6	2				116

卒業要件及び履修方法

共通科目から必修科目5科目8単位を含めた22単位以上を修得すること。ただし、「女性を生きる」区分より「キャリアデザインとライフプラン」「リーガルリテラシー」「ジェンダーリテラシー」「子育てと環境」「女性と健康」から1科目2単位以上、「社会に生きる」区分より「グローバル社会」「ネットワーク社会」「共生社会入門」「多様性と倫理」「持続可能な社会」から1科目2単位以上、「保健体育」区分から1科目1単位以上、「外国語(基礎科目)」区分より「海外語学研修」を除いた12科目から1科目1単位以上を修得すること。
 専門科目から、必修科目13科目27単位を含めた90単位以上を修得すること。
 その他、自由選択科目として、共通科目・自学科専門科目・他学科専門科目から12単位以上を修得すること。
 合計で124単位以上を修得すること。なお、年間の履修上限は原則48単位である。

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
ゼミナール 共通科目	入門ゼミナール	1前	2			2	4	0					
	コミュニケーション演習	1後	1										2
	読書入門ゼミナール	1・2・3・4 後	2			1	0						9
	課題解決ゼミナール	2・3 前・ 後	2										3
	総合ゼミナール	3・4 前・ 後	2										3
総合科目 共通科目	地域で学ぶ	1・2・3・4 前・後	2										2
	地域と人間生活	2・3・4前・ 後	2			1							9
	人間関係とコミュニケーション	1・2・3・4 後	2									2	2
	人間理解ワークショップ	2・3・4前・ 後	2										5
	総合科目	1・2・3・4 前・後	2			1	1						12
	自主社会活動	1・2・3・4 前・後	1										2
女性を生きる 共通科目	キャリアデザインとライフプラン	1前・後	2										2
	リーガルリテラシー	1前・後	2										1
	ジェンダーリテラシー	1前・後	2			1							
	子育てと環境	1前・後	2										4
	女性と健康	1前・後	2										2
	女性の心と身体	1・2・3 前	2										1
	食の科学	2・3 前・ 後	2										3
	歴史のなかの女性	2・3 前・ 後	2										1
	芸術を読みとる	2・3 前	2										1
社会に生きる 共通科目	グローバル社会	1前・後	2										2
	ネットワーク社会	1前・後	2										1
	共生社会入門	1前・後	2			1							
	多様性と倫理	1前・後	2										1
	持続可能な社会	1前・後	2										1
	くらしのなかの日本国憲法	1・2・3 後	2			0							1
	ボランティア論	1・2・3 前・ 後	2			1							
	災害と社会	2・3 前・ 後	2										1
	21世紀型の教育	2・3 前・ 後	2										2
保健体育 共通科目	身体運動 I	1・2・3・4 前	1										1
	身体運動 II	1・2・3・4 後	1										15
情報処理 共通科目	情報処理演習 I	1前	1										1
	情報処理演習 II	1・2・3・4 後	1										1

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
ゼミナール 共通科目	入門ゼミナール	1前	2			4	5	2					
	コミュニケーション演習	1後	1										2
	読書入門ゼミナール	1・2・3・4 後	2						1				8
	課題解決ゼミナール	2・3 前・ 後	2										3
	総合ゼミナール	3・4 前・ 後	2										2
総合科目 共通科目	地域で学ぶ	1・2・3・4 前・後	2										2
	地域と人間生活	2・3・4前・ 後	2			1							9
	人間関係とコミュニケーション	1・2・3・4 後	2									2	2
	人間理解ワークショップ	2・3・4前・ 後	2										5
	総合科目	1・2・3・4 前・後	2										14
	自主社会活動	1・2・3・4 前・後	1										2
女性を生きる 共通科目	キャリアデザインとライフプラン	1前・後	2										2
	リーガルリテラシー	1前・後	2										1
	ジェンダーリテラシー	1前・後	2			1							
	子育てと環境	1前・後	2										4
	女性と健康	1前・後	2										2
	女性の心と身体	1・2・3 前	2										1
	食の科学	2・3 前・ 後	2										3
	歴史のなかの女性	2・3 前・ 後	2										1
	芸術を読みとる	2・3 前	2										1
社会に生きる 共通科目	グローバル社会	1前・後	2										2
	ネットワーク社会	1前・後	2										1
	共生社会入門	1前・後	2			1							
	多様性と倫理	1前・後	2										1
	持続可能な社会	1前・後	2										1
	くらしのなかの日本国憲法	1・2・3 後	2			0							1
	ボランティア論	1・2・3 前・ 後	2			1							
	災害と社会	2・3 前・ 後	2										1
	21世紀型の教育	2・3 前・ 後	2										1
保健体育 共通科目	身体運動 I	1・2・3・4 前	1										1
	身体運動 II	1・2・3・4 後	1										14
情報処理 共通科目	情報処理演習 I	1前	1										1
	情報処理演習 II	1・2・3・4 後	1										1

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語(基礎科目) 共通科目	英語 I a	1前		1							2
	英語 I b	1後		1							2
	英語 II a	2・3・4前		1							1
	英語 II b	2・3・4後		1							1
	中国語Ia	1前		1							3
	中国語Ib	1後		1							3
	中国語 II a	2・3・4前		1							1
	中国語 II b	2・3・4後		1							1
	朝鮮語Ia	1前		1							2
	朝鮮語Ib	1後		1							2
フランス語Ia	1前		1							1	
フランス語Ib	1後		1							1	
海外語学研修(未開講)	1・2・3・4前		1							1	
外国語目的別科目 共通科目	英語コミュニケーション基礎a	2・3・4前		1							2
	英語コミュニケーション基礎b	2・3・4後		1							2
	英語コミュニケーション発展a	3・4前		1							1
	英語コミュニケーション発展b	3・4後		1							1
	英語コミュニケーション応用	1・2・3・4後		2							2
	アドバンス・リスニング	1・2・3・4後		2							3
	アドバンス・リーディング	1・2・3・4後		2							2
	アドバンス・ライティング	1・2・3・4後		2							2
	ビジネス英語	2・3・4後		2							1
	映画・ドラマ英語	2・3・4後		2							2
	インターネット英語	2・3・4後		2							1
	メディア英語	2・3・4前		2							1
	TOEIC対策講座	1・2・3・4前後		2							3
中国語試験対策講座	1・2・3・4前後		2							1	
日本語検定対策講座	1・2・3・4前後		2							2	
日本語(非母国語者向) 共通科目	総合日本語 I a	1前		1							1
	総合日本語 I b	1後		1							1
	総合日本語 II a	2前		1							1
	総合日本語 II b	2後		1							1
	総合日本語 III a	3・4前		1							1
	総合日本語 III b	3・4後		1							1
	日本語表現技術 I	1・2・3・4前		1							1
	日本語表現技術 II	1・2・3・4後		1							1
	日本語表現技術 III	1・2・3・4前		1							1
	日本語表現技術 IV	1・2・3・4後		1							1
	日本語研究A(時事 I)	1・2・3・4前		1							1
	日本語研究B(時事 II)	1・2・3・4後		1							1
日本語研究C(ビジネス I)	1・2・3・4前		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語(基礎科目) 共通科目	英語 I a	1前		1							2
	英語 I b	1後		1							2
	英語 II a	2・3・4前		1							1
	英語 II b	2・3・4後		1							1
	中国語Ia	1前		1							2
	中国語Ib	1後		1							2
	中国語 II a	2・3・4前		1							1
	中国語 II b	2・3・4後		1							1
	朝鮮語Ia	1前		1							2
	朝鮮語Ib	1後		1							2
フランス語Ia	1前		1							1	
フランス語Ib	1後		1							1	
海外語学研修(未開講)	1・2・3・4前		1							1	
外国語目的別科目 共通科目	英語コミュニケーション基礎a	2・3・4前		1							2
	英語コミュニケーション基礎b	2・3・4後		1							2
	英語コミュニケーション発展a	3・4前		1							1
	英語コミュニケーション発展b	3・4後		1							1
	英語コミュニケーション応用	1・2・3・4後		2							2
	アドバンス・リスニング	1・2・3・4後		2							2
	アドバンス・リーディング	1・2・3・4後		2							1
	アドバンス・ライティング	1・2・3・4後		2							2
	ビジネス英語	2・3・4後		2							1
	映画・ドラマ英語	2・3・4後		2							2
	インターネット英語	2・3・4後		2							1
	メディア英語	2・3・4前		2							1
	TOEIC対策講座	1・2・3・4後		2							2
中国語試験対策講座	1・2・3・4前		2							1	
日本語検定対策講座	1・2・3・4前後		2							2	
日本語(非母国語者向) 共通科目	総合日本語 I a	1前		1							1
	総合日本語 I b	1後		1							1
	総合日本語 II a	2前		1							1
	総合日本語 II b	2後		1							1
	総合日本語 III a	3・4前		1							1
	総合日本語 III b	3・4後		1							1
	日本語表現技術 I	1・2・3・4前		1							1
	日本語表現技術 II	1・2・3・4後		1							1
	日本語表現技術 III	1・2・3・4前		1							1
	日本語表現技術 IV	1・2・3・4後		1							1
	日本語研究A(時事 I)	1・2・3・4前		1							1
	日本語研究B(時事 II)	1・2・3・4後		1							1
日本語研究C(ビジネス I)	1・2・3・4前		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
日本語 (非母国語者向)	日本語研究D(ビジネスII)	1・2・3・4後		1								1
	日本語研究E(医療・福祉専門)	1・2・3・4前		1								1
	日本語研究F(人文科学)	1・2・3・4後		1								1
	日本語能力試験対策講座I	1・2・3・4前		1								1
	日本語能力試験対策講座II	1・2・3・4後		1								1
	日本語集中講座(編入)	1・2・3・4前		1								2
	キャリアデザイン入門	2後	2									
キャリアロールモデル研究	2前		2									1
企業に学ぶキャリアデザイン	2前		2									2
プロアクティブ人材育成	2後		2									1
キャリアサポート演習	3通		2									2
キャリア基礎力I	2・3前		2									2
キャリア基礎力II	2・3後		2									2
インターンシップ短期	1・2・3前・後		1									1
インターンシップ長期	1・2・3前・後		2									1
小計(89科目)	-	-	8	127	0	5	4	1				95
社会福祉 専門科目 基礎科目	社会福祉概論I	1前	2			1						
	社会福祉概論II	1後	2			1						
	(削除)											
	(削除)											
	高齢者に対する支援と介護保険制度	2前	2			1						
	児童・家庭福祉論	1前	2			1						
	障害者福祉論	1後	2			1						
	医学一般	1前	2			1						
	権利擁護と成年後見制度	3前	2									1
	心理学理論と心理的支援	3前	2									1
社会保険論I	3前	2			1							
ソーシャルワーク論I	1後	2			1							
社会的養護I	2前	2			1							
地域福祉論I	2前	2			1							
ソーシャル ワーク 専門科目	ソーシャルワーク論II	2前	2			1						
	ソーシャルワーク論III	2後	2			1						
	ソーシャルワーク論IV	3前	2			1						
	ソーシャルワーク論V	3後	2			1						
	ソーシャルワーク論VI	4前	2			1						
	(削除)											
	地域福祉論II	2後	2			1						
	社会調査の基礎	2前	2			1						
	福祉行財政と福祉計画	3後	2			1						
	社会理論と社会システム	2後	2			1						
公的扶助論	3前	2			1							
保健医療サービス論	3前	2									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
日本語 (非母国語者向)	日本語研究D(ビジネスII)	1・2・3・4後		1								1
	日本語研究E(医療・福祉専門)	1・2・3・4前		1								1
	日本語研究F(人文科学)	1・2・3・4後		1								1
	日本語能力試験対策講座I	1・2・3・4前		1								1
	日本語能力試験対策講座II	1・2・3・4後		1								1
	日本語集中講座(編入)	1・2・3・4前		1								1
	キャリアデザイン入門	2後	2				6	6	1			
キャリアロールモデル研究	2前		2								1	
企業に学ぶキャリアデザイン	2前		2								2	
プロアクティブ人材育成	2後		2								1	
キャリアサポート演習	3通		2								1	
キャリア基礎力I	2・3前		2								1	
キャリア基礎力II	2・3後		2								1	
インターンシップ短期	1・2・3前・後		1								1	
インターンシップ長期	1・2・3前・後		2								1	
小計(89科目)	-	-	8	127	0	6	6	2				97
社会福祉 専門科目 基礎科目	社会福祉概論I	1前	2			1						
	社会福祉概論II	1後	2			1						
	(削除)											
	(削除)											
	高齢者に対する支援と介護保険制度	2前	2			1						
	児童・家庭福祉論	1前	2			1						
	障害者福祉論	1後	2			1						
	医学一般	1前	2			1						
	権利擁護と成年後見制度	3前	2									1
	心理学理論と心理的支援	3前	2									1
社会保険論I	3前	2			1							
ソーシャルワーク論I	1後	2			1							
社会的養護I	2前	2			1							
地域福祉論I	2前	2			1							
ソーシャル ワーク 専門科目	ソーシャルワーク論II	2前	2			1						
	ソーシャルワーク論III	2後	2			1						
	ソーシャルワーク論IV	3前	2			1						
	ソーシャルワーク論V	3後	2			1						
	ソーシャルワーク論VI	4前	2			1						
	(削除)											
	地域福祉論II	2後	2			1						
	社会調査の基礎	2前	2			1						
	福祉行財政と福祉計画	3後	2			1						
	社会理論と社会システム	2後	2			1						
公的扶助論	3前	2			1							
保健医療サービス論	3前	2									1	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
ソーシャルワーク 専門科目	社会保障論Ⅱ	3後		2		1						
	更生保護制度	3後		2		1						
	社会福祉施設経営論	3後		2		1						
	相談援助演習Ⅰ	1後		1			1				1	
	相談援助演習Ⅱ	2前		1		1					1	
	相談援助演習Ⅲ	2・3後		1		2	2				0	
	相談援助演習Ⅳ	3・4前		1		2	2				0	
相談援助演習Ⅴ	3・4後		1		3	1				0		
ケアワーク 専門科目	基礎介護論Ⅰ	1前		2		1						
	基礎介護論Ⅱ	1後		2		1						
	介護と倫理	2前		2		1						
	介護と環境	3前		2							1	
	コミュニケーション技術Ⅰ	1後		1		1						
	コミュニケーション技術Ⅱ	2前		1		1						
	生活支援技術概論	1前		1			1					
	日常生活支援技術Ⅰ	1前		1			1					
	日常生活支援技術Ⅱ	1後		1			1					
	日常生活支援技術Ⅲ	1後		1			1					
	生活環境支援技術	2後		1							1	
	家事生活支援技術	2前		1							1	
	生活支援技術応用Ⅰ	2前		1			1					
	生活支援技術応用Ⅱ	2後		1							1	
	生活支援技術展開Ⅰ	2前		1							1	
	生活支援技術展開Ⅱ	3後		1			1					
	介護過程基礎Ⅰ	1後		2			1					
	介護過程基礎Ⅱ	2前		2			1					
	介護過程展開Ⅰ	2後		1		1						
	介護過程展開Ⅱ	3前		1							1	
	介護サービス計画	3後		2							1	
	発達と老化Ⅰ	1前		2							1	
	発達と老化Ⅱ	1後		2							1	
	認知症の理解Ⅰ	2前		2							1	
	認知症の理解Ⅱ	2後		1							1	
	障がいの理解Ⅰ	2前		2			1					
	障がいの理解Ⅱ	2後		2			1					
こころとからだのしくみⅠ	2前		2			1						
こころとからだのしくみⅡ	2後		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅰ	3前		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅱ	3前		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅲ	3後		2			2				1		
医療を必要とする人への介護Ⅳ	3後		1			2				1		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
ソーシャルワーク 専門科目	社会保障論Ⅱ	3後		2		1						
	更生保護制度	3後		2		1						
	社会福祉施設経営論	3後		2		1						
	相談援助演習Ⅰ	1後		1			1				1	
	相談援助演習Ⅱ	2前		1		1					1	
	相談援助演習Ⅲ	2・3後		1		1	2				0	
	相談援助演習Ⅳ	3・4前		1		2	1				1	
相談援助演習Ⅴ	3・4後		1		2	1				1		
ケアワーク 専門科目	基礎介護論Ⅰ	1前		2		1						
	基礎介護論Ⅱ	1後		2		1						
	介護と倫理	2前		2		1						
	介護と環境	3前		2							1	
	コミュニケーション技術Ⅰ	1後		1		1						
	コミュニケーション技術Ⅱ	2前		1		1						
	生活支援技術概論	1前		1			1					
	日常生活支援技術Ⅰ	1前		1			1					
	日常生活支援技術Ⅱ	1後		1			1					
	日常生活支援技術Ⅲ	1後		1			1					
	生活環境支援技術	2後		1							1	
	家事生活支援技術	2前		1							1	
	生活支援技術応用Ⅰ	2前		1			1					
	生活支援技術応用Ⅱ	2後		1							1	
	生活支援技術展開Ⅰ	2前		1							1	
	生活支援技術展開Ⅱ	3後		1			1	0				
	介護過程基礎Ⅰ	1後		2			1					
	介護過程基礎Ⅱ	2前		2			1					
	介護過程展開Ⅰ	2後		1		1						
	介護過程展開Ⅱ	3前		1							1	
	介護サービス計画	3後		2							1	
	発達と老化Ⅰ	1前		2							1	
	発達と老化Ⅱ	1後		2							1	
	認知症の理解Ⅰ	2前		2				0			1	
	認知症の理解Ⅱ	2後		1				0			1	
	障がいの理解Ⅰ	2前		2			1					
	障がいの理解Ⅱ	2後		2			1					
こころとからだのしくみⅠ	2前		2			1						
こころとからだのしくみⅡ	2後		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅰ	3前		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅱ	3前		2			1						
医療を必要とする人への介護Ⅲ	3後		2			1				2		
医療を必要とする人への介護Ⅳ	3後		1			1				2		

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
保育専門科目	保育原理	1前		2			1					1	
	教育原理	2後		2		1							
	保育者論	3前		2			1						
	保育の心理学	1前		2									1
	子ども家庭支援の心理学	1後		2									1
	子どもの保健	2前		2			1						
	子どもの健康と安全	2後		2			1						
	子どもの理解と援助	1後		2			1					1	
	子どもの食と栄養	2前		2									1
	子ども家庭支援論	2後		2			1						
	保育の計画と評価	3前		2					1				
	保育内容総論	1後		1						1			2
	保育内容演習Ⅰ(健康)	1後		2									2
	保育内容演習Ⅱ(人間関係)	2前		2					1				
	保育内容演習Ⅲ(環境)	2後		2				1					
	保育内容演習Ⅳ(言葉)	2前		2						1			
	保育内容演習Ⅴ(表現)	3前		2						1			
	保育内容の理解と方法Ⅰ(健康)	1前		2			1		1				0
	保育内容の理解と方法Ⅱ(人間関係)	1後		2									1
	保育内容の理解と方法Ⅲ(環境)	2前		2			1						
	保育内容の理解と方法Ⅳ(言葉)	1後		2						1			
	保育内容の理解と方法Ⅴ(表現)	2後		2						1			
	乳児保育Ⅰ	2前		2					1				
	乳児保育Ⅱ	2後		1					1				
	障害児保育	2前		2			1						
社会的養護Ⅱ	2後		1			1							
社会的養護Ⅲ	3前		1			1							
子育て支援Ⅰ	3前		2			1							
子育て支援Ⅱ	3後		2			1							
ピアノ	1・2・3・4前・後		1						1				
発達障害の理解	2後		2									1	
保育サービス論	4前		2			1							
社会福祉実践科目	相談援助実習指導Ⅰ	2前		1		3	2						
	相談援助実習指導Ⅱ	2・3後		1		4	2						
	相談援助実習指導Ⅲ	3・4通		2		4	2						
	社会福祉実習	3・4通		4		4	2						
	介護総合演習Ⅰ	1後		1		1	2						
	介護総合演習Ⅱ	2後		1		1	2						
	介護総合演習Ⅲ	3前		1		1	2						
	介護総合演習Ⅳ	3後		1		1	2						
	介護実習Ⅰ	1後		2		1	2						

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
保育専門科目	保育原理	1前		2			1						
	教育原理	2後		2		1							
	保育者論	3前		2			1						
	保育の心理学	1前		2									1
	子ども家庭支援の心理学	1後		2									1
	子どもの保健	2前		2			1						
	子どもの健康と安全	2後		2			1						
	子どもの理解と援助	1後		2			1					1	
	子どもの食と栄養	2前		2									1
	子ども家庭支援論	2後		2			1						
	保育の計画と評価	3前		2					1		0		
	保育内容総論	1後		1						1			2
	保育内容演習Ⅰ(健康)	1後		2									2
	保育内容演習Ⅱ(人間関係)	2前		2					1				
	保育内容演習Ⅲ(環境)	2後		2				1					
	保育内容演習Ⅳ(言葉)	2前		2						1			
	保育内容演習Ⅴ(表現)	3前		2						1			
	保育内容の理解と方法Ⅰ(健康)	1前		2			1		1				1
	保育内容の理解と方法Ⅱ(人間関係)	1後		2						0			1
	保育内容の理解と方法Ⅲ(環境)	2前		2			1						
	保育内容の理解と方法Ⅳ(言葉)	1後		2						1			
	保育内容の理解と方法Ⅴ(表現)	2後		2						1			
	乳児保育Ⅰ	2前		2					1				
	乳児保育Ⅱ	2後		1					1				
	障害児保育	2前		2			1						
社会的養護Ⅱ	2後		1			1							
社会的養護Ⅲ	3前		1			1							
子育て支援Ⅰ	3前		2			1							
子育て支援Ⅱ	3後		2			1							
ピアノ	1・2・3・4前・後		1						1				
発達障害の理解	2後		2									1	
保育サービス論	4前		2			1							
社会福祉実践科目	相談援助実習指導Ⅰ	2前		1		3	2						
	相談援助実習指導Ⅱ	2・3後		1		4	2						
	相談援助実習指導Ⅲ	3・4通		2		4	2		3	1			
	社会福祉実習	3・4通		4		4	2		4	1			
	介護総合演習Ⅰ	1後		1		1	2		1	2			
	介護総合演習Ⅱ	2後		1		1	2		1	2			
	介護総合演習Ⅲ	3前		1		1	2		1	3			
	介護総合演習Ⅳ	3後		1		1	2		1	3			
	介護実習Ⅰ	1後		2		1	2		1	2			0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会福祉実践科目	介護実習Ⅱ-1	2後		4		1	2					
	介護実習Ⅱ-2	3前		4		1	2					
	保育実践演習	3後		2			2	2				
	保育実習ⅠA	3前・後		2			2	2				
	保育実習ⅠB	3前・後		2			2	2				
	保育実習指導Ⅰ	2通		2			2	2				
	保育実習Ⅱ	3後・4前		2			1					
	保育実習指導Ⅱ	3前		1			1					
	保育実習Ⅲ	3後・4前		2			1	2				
	保育実習指導Ⅲ	3前		1			1	2				
社会福祉展開科目	福祉と食	1後		2		5	5	2				
	行政福祉論	3後		2		1						
	介護基礎	1前		2			2					
	手話	1・2・3・4後		2								1
	多職種連携論	1・2・3・4前		2		1						
	医療ソーシャルワーク論	3・4後		2								1
専門演習科目	人間福祉基礎演習	2前	1			5	6	2				
	人間福祉演習	3通	2			5	6	2				
専門業務科目	卒業研究	4通	4			5	6	2				
小計(124科目)		-	27	194	0	6	6	2				21
合計(213科目)		-	35	321	0	6	6	2				116
卒業要件及び履修方法												
<p>共通科目から必修科目5科目8単位を含めた22単位以上を修得すること。ただし、「女性を生きる」区分より「キャリアデザインとライフプラン」「リーガルリテラシー」「ジェンダーリテラシー」「子育てと環境」「女性と健康」から1科目2単位以上、「社会に生きる」区分より「グローバル社会」「ネットワーク社会」「共生社会入門」「多様性と倫理」「持続可能な社会」から1科目2単位以上、「保健体育」区分から1科目1単位以上、「外国語(基礎科目)」区分より「海外語学研修」を除いた12科目から1科目1単位以上を修得すること。</p> <p>専門科目から、必修科目13科目27単位を含めた90単位以上を修得すること。その他、自由選択科目として、共通科目・自学科専門科目・他学科専門科目から12単位以上を修得すること。</p> <p>合計で124単位以上を修得すること。なお、年間の履修上限は原則48単位である。</p>												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会福祉実践科目	介護実習Ⅱ-1	2後		4		1	2					
	介護実習Ⅱ-2	3前		4		1	3					
	保育実践演習	3後		2			2	2				
	保育実習ⅠA	3前・後		2			2	2				
	保育実習ⅠB	3前・後		2			2	2				
	保育実習指導Ⅰ	2通		2			2	2				
	保育実習Ⅱ	3後・4前		2			1					
	保育実習指導Ⅱ	3前		1			1					
	保育実習Ⅲ	3後・4前		2			1	2				
	保育実習指導Ⅲ	3前		1			1	2				
社会福祉展開科目	福祉と食	1後		2		5	6	1				
	行政福祉論	3後		2		1						
	介護基礎	1前		2			2					
	手話	1・2・3・4後		2								1
	多職種連携論	1・2・3・4前		2		1						
	医療ソーシャルワーク論	3・4前		2								1
専門演習科目	人間福祉基礎演習	2前	1			6	5	1				
	人間福祉演習	3通	2			5	6	2				
専門業務科目	卒業研究	4通	4			5	6	2				
小計(124科目)		-	27	194	0	6	6	2				23
合計(213科目)		-	35	321	0	6	6	2				118
卒業要件及び履修方法												
<p>共通科目から必修科目5科目8単位を含めた22単位以上を修得すること。ただし、「女性を生きる」区分より「キャリアデザインとライフプラン」「リーガルリテラシー」「ジェンダーリテラシー」「子育てと環境」「女性と健康」から1科目2単位以上、「社会に生きる」区分より「グローバル社会」「ネットワーク社会」「共生社会入門」「多様性と倫理」「持続可能な社会」から1科目2単位以上、「保健体育」区分から1科目1単位以上、「外国語(基礎科目)」区分より「海外語学研修」を除いた12科目から1科目1単位以上を修得すること。</p> <p>専門科目から、必修科目13科目27単位を含めた90単位以上を修得すること。その他、自由選択科目として、共通科目・自学科専門科目・他学科専門科目から12単位以上を修得すること。</p> <p>合計で124単位以上を修得すること。なお、年間の履修上限は原則48単位である。</p>												

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目 ゼミナール	入門ゼミナール	1前	2			3	3	0				
	コミュニケーション演習	1後	1									2
	読書入門ゼミナール	1・2・3・4後		2				1				9
	課題解決ゼミナール	2・3 前・後		2								2
	総合ゼミナール	3・4 前・後		2								2
共通科目 総合目	地域で学ぶ	1・2・3・4 前・後		2								2
	地域と人間生活	2・3・4前・後	2			1						5
	人間関係とコミュニケーション	1・2・3・4 後		2								2
	人間理解ワークショップ	2・3・4前・後		2								4
	総合科目	1・2・3・4 前・後		2								9
	自主社会活動	1・2・3・4 前・後		1								2
共通科目 女性を生きる	キャリアデザインとライフプラン	1前・後		2								2
	リーガルリテラシー	1前・後		2								1
	ジェンダーリテラシー	1前・後		2		1						
	子育てと環境	1前・後		2								4
	女性と健康	1前・後		2								2
	女性の心と身体	1・2・3 前		2								1
	食の科学	2・3 前・後		2								1
	歴史のなかの女性	2・3 前・後		2								1
	芸術を読みとる	2・3 前・後		2								1
共通科目 社会に生きる	グローバル社会	1前・後		2								2
	ネットワーク社会	1前・後		2								1
	共生社会入門	1前・後		2		1						
	多様性と倫理	1前・後		2								1
	持続可能な社会	1前・後		2								1
	くらしのなかの日本国憲法	1・2・3 後		2		0						1
	ボランティア論	1・2・3 前・後		2		1						
	災害と社会	2・3 前・後		2								1
	21世紀型の教育	2・3 前・後		2								1
共通科目 保健体育	身体運動 I	1・2・3・4 前		1								1
	身体運動 II	1・2・3・4 後		1								15
共通科目 情報処理	情報処理演習 I	1前	1									2
	情報処理演習 II	1・2・3・4 後		1								1
共通科目 外国語(基礎科目)	英語 I a	1前		1								2
	英語 I b	1後		1								2
	英語 II a	2・3・4前		1								1
	英語 II b	2・3・4後		1								1
	中国語 Ia	1前		1								2
	中国語 Ib	1後		1								2
	中国語 II a	2・3・4前		1								2

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語(基礎科目) 共通科目	中国語Ⅱb	2・3・4後		1							2
	朝鮮語Ⅰa	1前		1							2
	朝鮮語Ⅰb	1後		1							2
	フランス語Ⅰa	1前		1							1
	フランス語Ⅰb	1後		1							1
	海外語学研修(未開講)	1・2・3・4前		1							
外国語目的別科目 共通科目	英語コミュニケーション基礎a	2・3・4前		1							1
	英語コミュニケーション基礎b	2・3・4後		1							1
	英語コミュニケーション発展a	3・4前		1							1
	英語コミュニケーション発展b	3・4後		1							1
	英語コミュニケーション応用(未開講)	1・2・3・4前・後		2							1
	アドバンス・リスニング	1・2・3・4後		2							2
	アドバンス・リーディング	1・2・3・4後		2							2
	アドバンス・ライティング	1・2・3・4後		2							2
	ビジネス英語	2・3・4後		2							1
	映画・ドラマ英語	2・3・4後		2							1
	インターネット英語	2・3・4後		2							1
	メディア英語	2・3・4前		2							1
TOEIC対策講座	1・2・3・4後		2							3	
中国語試験対策講座	1・2・3・4前		2							1	
日本語検定対策講座	1・2・3・4前		2							1	
日本語(非母国語者向) 共通科目	総合日本語Ⅰa	1前		1							1
	総合日本語Ⅰb	1後		1							1
	総合日本語Ⅱa	2前		1							1
	総合日本語Ⅱb	2後		1							1
	総合日本語Ⅲa	3・4前		1							1
	総合日本語Ⅲb	3・4後		1							1
	日本語表現技術Ⅰ	1・2・3・4前		1							1
	日本語表現技術Ⅱ	1・2・3・4後		1							1
	日本語表現技術Ⅲ	1・2・3・4前		1							1
	日本語表現技術Ⅳ	1・2・3・4後		1							1
	日本語研究A(時事Ⅰ)	1・2・3・4前		1							2
	日本語研究B(時事Ⅱ)	1・2・3・4後		1							1
日本語研究C(ビジネスⅠ)	1・2・3・4前		1							1	
日本語研究D(ビジネスⅡ)	1・2・3・4後		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修 修	選択 択	自由 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
日本語 共通科目 (非母国語者向)	日本語研究E(医療・福祉専門)	1・2・3・4前		1								1
	日本語研究F(人文学)	1・2・3・4後		1								1
	日本語能力試験対策講座I	1・2・3・4前		1								1
	日本語能力試験対策講座II	1・2・3・4後		1								1
	日本語集中講座(編入)	2・3・4前		1								2
キャリア 共通科目 教育	キャリアデザイン入門	2前	2			1						
	キャリアロールモデル研究	2後		2								1
	企業に学ぶキャリアデザイン	2前		2								2
	プロアクティブ人材育成	2後		2								2
	キャリアサポート演習	3通		2								1
	キャリア基礎力I	2・3前		2								2
	キャリア基礎力II	2・3後		2								1
インターンシップ短期	1・2・3前・後		1								1	
インターンシップ長期	1・2・3前・後		2								1	
小計(89科目)		-	6	127	0	3	3	1				92
社会福祉 専門科目 基礎科目	社会福祉概論I	1前	2			1						
	社会福祉概論II	1後		2		1						
	高齢者に対する支援と介護保険制度I	1後		2			1					
	高齢者に対する支援と介護保険制度II	2前		2								
	児童・家庭福祉論	1前		2			1					
	障害者福祉論	1後		2			1					
	医学一般	1前		2			1					
	権利擁護と成年後見制度	3前		2								1
	心理学理論と心理的支援	3前		2								1
	社会保障論I	3前		2			1					
ソーシャル ワーク 専門科目	ソーシャルワーク論I	1後		2			1					
	社会的養護I	2前		2			1					
	地域福祉論I	2前		2			1					
	ソーシャルワーク論II	2前	2			1						
	ソーシャルワーク論III	2後		2			1					
	ソーシャルワーク論IV	3前		2			1					
	ソーシャルワーク論V	3後		2			1					
	ソーシャルワーク論VI	4前		2				1				
	就労支援サービス論	2後		2			1					
	地域福祉論II	2後		2			1					
社会調査の基礎	2前		2			1						
福祉行財政と福祉計画	3後		2			1						
社会理論と社会システム	2後		2			1						
公的扶助論	3前		2			1						
保健医療サービス論	3前		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ソーシャルワーク専門科目	社会保障論Ⅱ	3後		2		1						
	更生保護制度	3後		2		1						
	社会福祉施設経営論	3後		2		1						
	相談援助演習Ⅰ	1後		1			1					1
	相談援助演習Ⅱ	2前		1		1						1
	相談援助演習Ⅲ	2・3後		1		2	1					1
	相談援助演習Ⅳ	3・4前		1		2	1					1
相談援助演習Ⅴ	3・4後		1		2	1					1	
ケアワーク専門科目	基礎介護論Ⅰ	1前		2		1						
	基礎介護論Ⅱ	1後		2		1						
	介護と倫理	2前		2		1						
	介護と環境	3前		2								1
	コミュニケーション技術Ⅰ	1後		1		1						
	コミュニケーション技術Ⅱ	2前		1		1						
	生活支援技術概論	1前		1			1					
	日常生活支援技術Ⅰ	1前		1			1					
	日常生活支援技術Ⅱ	1後		1			1					
	日常生活支援技術Ⅲ	1後		1			1					
	生活環境支援技術	2後		1								1
	家事生活支援技術	2前		1			1					
	生活支援技術応用Ⅰ	2前		1			1					
	生活支援技術応用Ⅱ	2後		1								1
	生活支援技術展開Ⅰ	2前		1								1
	生活支援技術展開Ⅱ	3後		1			1					
	介護過程基礎Ⅰ	1後		2			1					
	介護過程基礎Ⅱ	2前		2			1					
	介護過程展開Ⅰ	2後		1		1						
	介護過程展開Ⅱ	3前		1								1
介護サービス計画	3後		2								1	
発達と老化Ⅰ	1前		2								1	
発達と老化Ⅱ	1後		2								1	
認知症の理解Ⅰ	2前		2			1						
認知症の理解Ⅱ	2後		1			1						
障がいの理解Ⅰ	2前		2			1						
障がいの理解Ⅱ	2後		2			1						
ケアワーク専門科目	ころとからだのしくみⅠ	2前		2		1						
	ころとからだのしくみⅡ	2後		2		1						
	医療を必要とする人への介護Ⅰ	3前		2		1						
	医療を必要とする人への介護Ⅱ	3前		2		1						
	医療を必要とする人への介護Ⅲ	3後		2		1						2
医療を必要とする人への介護Ⅳ	3後		1		1						2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
保育専門科目	保育原理	1前		2			1					
	教育原理	2後		2		1						
	保育者論	3前		2			1					
	保育の心理学	1前		2								1
	子ども家庭支援の心理学	1後		2								1
	子どもの保健	2前		2			1					
	子どもの健康と安全	2後		2			1					
	子どもの理解と援助	1後		2			1					
	子どもの食と栄養	2前		2								1
	子ども家庭支援論	2後		2			1					
	保育の計画と評価	3前		2					1			
	保育内容総論	1後		1					1			
	保育内容演習Ⅰ(健康)	1後		2								1
	保育内容演習Ⅱ(人間関係)	2前		2					1			
	保育内容演習Ⅲ(環境)	2後		2			1					
	保育内容演習Ⅳ(言葉)	2前		2					1			
	保育内容演習Ⅴ(表現)	3前		2					1			
	保育内容の理解と方法Ⅰ(健康)	1前		2								1
	保育内容の理解と方法Ⅱ(人間関係)	1後		2					1			
	保育内容の理解と方法Ⅲ(環境)	2前		2			1					
	保育内容の理解と方法Ⅳ(言葉)	1後		2					1			
	保育内容の理解と方法Ⅴ(表現)	2後		2					1			
	乳児保育Ⅰ	2前		2					1			
	乳児保育Ⅱ	2後		1						1		
	障害児保育	2前		2			1					
	社会的養護Ⅱ	2後		1				1				
	社会的養護Ⅲ	3前		1				1				
	子育て支援Ⅰ	3前		2				1				
子育て支援Ⅱ	3後		2				1					
ピアノ(未開講)	1・2・3・4 前・後		1						1			
発達障害の理解	2後		2								1	
保育サービス論	4前		2				1					
社会福祉実践科目	相談援助実習指導Ⅰ	2・3前		1		3	1					
	相談援助実習指導Ⅱ	2・3後		1		3	1					
	相談援助実習指導Ⅲ	3・4通		2		3	1					
	社会福祉実習	3・4通		4		4	1					
	介護総合演習Ⅰ	1後		1		1	3					
	介護総合演習Ⅱ	2後		1		1	3					
	介護総合演習Ⅲ	3前		1		1	3					
	介護総合演習Ⅳ	3後		1		1	3					
介護実習Ⅰ	1後		2		1	3					2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
社会福祉実践科目	介護実習Ⅱ-1	2後		4		1	3					
	介護実習Ⅱ-2	3前		4		1	3					
	保育実践演習	3後		2			2	2				
	保育実習ⅠA	3前・後		2			2	2				
	保育実習ⅠB	3前・後		2			2	2				
	保育実習指導Ⅰ	2通		2			2	2				
	保育実習Ⅱ	3後・4前		2			1					
	保育実習指導Ⅱ	3前		1			1					
	保育実習Ⅲ	3後・4前		2			1	2				
	保育実習指導Ⅲ	3前		1			1	2				
社会福祉展開科目	福祉と食	1後		2		5	6	1				
	行政福祉論	3後		2		1						
	介護基礎	1前		2			1				1	
	手話	1・2・3・4後		2								
	多職種連携論	1・2・3・4前		2		1						
	医療ソーシャルワーク論	3・4前		2								1
専門演習科目	人間福祉基礎演習	2前	1			5	6	2				
	人間福祉演習	3通	2			5	6	2				
専門研究科目	卒業研究	4通	4			5	6	2				
小計(126科目)		-	27	198	0	6	6	2				20
合計(215科目)		-	35	325	0	6	6	2				112

卒業要件及び履修方法

共通科目から必修科目5科目8単位を含めた22単位以上を修得すること。ただし、「女性を生きる」区分より「キャリアデザインとライフプラン」「リーガルリテラシー」「ジェンダーリテラシー」「子育てと環境」「女性と健康」から1科目2単位以上、「社会に生きる」区分より「グローバル社会」「ネットワーク社会」「共生社会入門」「多様性と倫理」「持続可能な社会」から1科目2単位以上、「保健体育」区分から1科目1単位以上、「外国語(基礎科目)」区分より「海外語学研修」を除いた12科目から1科目1単位以上を修得すること。

専門科目から、必修科目6科目12単位を含めた90単位以上を修得すること。

その他、自由選択科目として、共通科目・自学科専門科目・他学科専門科目から12単位以上を修得すること。

合計で124単位以上を修得すること。なお、年間の履修上限は原則48単位である。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任・兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・ 担当教員変更により、「入門ゼミナール」の教員配置を、「教授3」「准教授3」「講師1」から「教授3」「准教授3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「コミュニケーション演習」の配当年次を、「1前・後」から「1後」に変更。
担当教員変更により、「コミュニケーション演習」の教員配置を、「兼任・兼任6」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「読書入門ゼミナール」の教員配置を、「兼任・兼任17」から「講師1」「兼任・兼任9」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「地域で学ぶ」の教員配置を、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 開講コマ数に伴う調整により、「総合科目」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任9」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「女性と健康」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「女性の心と身体」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
教育効果を考慮し、「女性の心と身体」の配当年次を、「1・2・3 前・後」から「1・2・3 前」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「グローバル社会」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「くらしのなかの日本国憲法」の配当年次を、「1・2・3 前・後」から「1・2・3 後」に変更。
担当教員変更により、「くらしのなかの日本国憲法」の教員配置を「教授1」「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「身体運動Ⅱ」の教員配置を、「兼任・兼任12」から「兼任・兼任15」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語Ⅰb」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「朝鮮語Ⅰa」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「朝鮮語Ⅰb」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「アドバンスト・ライティング」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「TOEIC対策講座」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「日本語検定対策講座」の配当年次を、「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「日本語研究A（時事Ⅰ）」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「日本語集中講座（編入）」の配当年次を、「1・2・3・4前」から「2・3・4前」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「介護実習Ⅰ」の教員配置を、「教授1」「准教授3」から「教授1」「准教授3」「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「福祉と食」の教員配置を、「教授1」「准教授1」「講師1」から「教授1」「准教授6」「講師1」に変更。

【令和3年度】

- ・ 担当教員変更により、「入門ゼミナール」の教員配置を、「教授3」「准教授3」「講師0」から「教授4」「准教授5」「講師2」からに変更。
- ・ 担当教員変更により、「読書入門ゼミナール」の教員配置を、「講師1」「兼任・兼任9」から「講師1」「兼任・兼任8」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「課題解決ゼミナール」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「地域と人間生活」の教員配置を、「教授1」「兼任・兼任5」から「教授1」「兼任・兼任9」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「人間理解ワークショップ」の教員配置を、「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・ 開講コマ数に伴う調整により、「総合科目」の教員配置を、「兼任・兼任9」から「兼任・兼任14」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「食の科学」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「芸術を読みとる」の配当年次を、「2・3 前・後」から「2・3 前」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「身体運動Ⅱ」の教員配置を、「兼任・兼任15」から「兼任・兼任14」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「情報処理演習Ⅰ」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「中国語Ⅱa」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「中国語Ⅱb」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語コミュニケーション基礎a」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語コミュニケーション基礎b」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語コミュニケーション応用」は、配当年次を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4後」に、
教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「アドバンスト・リーディング」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「映画・ドラマ英語」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「TOEIC対策講座」の教員配置を、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「日本語検定対策講座」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「日本語研究A（時事Ⅰ）」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「日本語検定対策講座」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
教育効果を考慮し、「日本語検定対策講座」の配当年次を、「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「日本語集中講座（編入）」の配当年次を、「2・3・4前」から「1・2・3・4前」に変更。
担当教員変更により、「日本語集中講座（編入）」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。

- ・ 教育効果を考慮し、「キャリアデザイン入門」の教員配置を、「教授1」から「教授6」「准教授6」「講師1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「キャリアデザイン入門」の配当年次を、「2前」から「2後」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「キャリアロールモデル研究」の配当年次を、「2後」から「2前」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「ブリアクティブ人材育成」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「キャリア基礎力Ⅰ」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 社会福祉養成課程における法改正により、科目等の統廃合があったため、「高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ」および「高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ」から「高齢者に対する支援と介護保険制度」に変更。
- ・ 社会福祉養成課程における法改正により、科目等の統廃合があったため、「就労支援サービス論」を削除。
- ・ 担当教員変更により、「相談援助演習Ⅲ」の教員配置を、「教授2」「准教授1」「兼任・兼任1」から「教授1」「准教授2」「兼任・兼任0」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「認知症の理解Ⅰ」の教員配置を、「准教授1」から「准教授0」「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「認知症の理解Ⅱ」の教員配置を、「准教授1」から「准教授0」「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「子どもの理解と援助」の教員配置を、「准教授1」から「准教授1」「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「保育の計画と評価」の教員配置を、「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「保育内容演習Ⅰ（健康）」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「保育内容の理解と方法Ⅰ（健康）」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「講師1」「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「保育内容の理解と方法Ⅱ（人間関係）」の教員配置を、「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 社会福祉養成課程における法改正により、教育効果を考慮し、「相談援助実習指導Ⅰ」の配当年次を、「2・3前」から「2前」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「相談援助実習指導Ⅰ」の教員配置を、「教授3」「准教授1」から「教授2」「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「相談援助実習指導Ⅱ」の教員配置を、「教授3」「准教授1」から「教授4」「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「介護総合演習Ⅰ」の教員配置を、「教授1」「准教授3」から「教授1」「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「介護総合演習Ⅱ」の教員配置を、「教授1」「准教授3」から「教授1」「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「介護実習Ⅰ」の教員配置を、「教授1」「准教授3」「兼任・兼任2」から「教授1」「准教授2」「兼任・兼任0」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「介護実習Ⅱ-1」の教員配置を、「教授1」「准教授3」から「教授1」「准教授2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「介護基礎」の教員配置を、「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「人間福祉基礎演習」の教員配置を、「教授5」「准教授6」「講師2」から「教授6」「准教授5」「講師1」に変更。

【令和4年度】

- ・ 担当教員変更により、「入門ゼミナール」の教員配置を、「教授4」「准教授5」「講師2」から「教授2」「准教授4」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「読書入門ゼミナール」の教員配置を、「講師1」「兼任・兼任8」から「准教授1」「兼任・兼任9」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「総合科目」の教員配置を、「兼任・兼任14」から「教授1」「准教授1」「兼任・兼任12」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「21世紀型の教育」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「中国語Ⅰa」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「中国語Ⅰb」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語コミュニケーション発展a」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語コミュニケーション発展b」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語コミュニケーション応用」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「アドバンスト・リスニング」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「アドバンスト・リーディング」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「TOEIC対策講座」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
合わせて、配当年次を「1.2.3.4後」から「1.2.3.4前後」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「中国語試験対策講座」の配当年次を、「1.2.3.4後」から「1.2.3.4前後」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「キャリアデザイン入門」の教員配置を、「教授6」「准教授6」「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「相談援助演習Ⅲ」の教員配置を、「教授1」「准教授2」から「教授2」「准教授2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「相談援助演習Ⅳ」の教員配置を、「教授2」「准教授1」「助手1」から「教授2」「准教授2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「相談援助演習Ⅴ」の教員配置を、「教授2」「准教授1」「助手1」から「教授3」「准教授1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「家事生活支援技術」の教員配置を、「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「医療を必要とする人への介護Ⅲ」の教員配置を、「教授1」「兼任・兼任2」から「教授2」「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「医療を必要とする人への介護Ⅳ」の教員配置を、「教授1」「兼任・兼任2」から「教授2」「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「保育内容の理解と方法Ⅰ（健康）」の教員配置を、「講師1」「兼任・兼任1」から「准教授1」「講師1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「相談援助実習指導Ⅰ」の教員配置を、「教授2」「准教授2」から「教授3」「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「介護総合演習Ⅲ」の教員配置を、「教授1」「准教授3」から「教授1」「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「介護総合演習Ⅳ」の教員配置を、「教授1」「准教授3」から「教授1」「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「福祉と食」の教員配置を、「教授5」「准教授6」「講師1」から「教授5」「准教授5」「講師2」に変更。

- ・ 教育効果を考慮し、「医療ソーシャルワーク論」の配当年次を、「3.4前」から「3.4後」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「人間福祉基礎演習」の教員配置を、「教授6」「准教授5」「講師1」から「教授5」「准教授6」「講師2」に変更。

【令和5年度】

- ・ 担当教員変更により、「入門ゼミナール」の教員配置を、「教授2」「准教授4」を「教授2」「准教授2」「講師2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「読書入門ゼミナール」の教員配置を、「准教授1」「兼任・兼任9」から「教授1」「兼任・兼任9」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「総合ゼミナール」の教員配置を、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「人間理解ワークショップ」の教員配置を、「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・ 開講コマ数に伴う調整により、「総合科目」の教員配置を、「教授1」「講師1」「兼任・兼任12」から「兼任・兼任9」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「食の科学」の教員配置を、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「身体運動Ⅱ」の教員配置を、「兼任・兼任15」から「兼任・兼任14」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「中国語Ⅱa」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「中国語Ⅱb」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「アドバンスト・リスニング」の教員配置を、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「アドバンスト・リーディング」の配当年次を、「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前後」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「アドバンスト・リーディング」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「アドバンスト・ライティング」の配当年次を、「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前後」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「アドバンスト・ライティング」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「ビジネス英語」の教員配置を、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語・ドラマ英語」の配当年次を、「2・3・4後」から「2・3・4前後」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「TOEIC対策講座」の配当年次を、「1・2・3・4前後」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「TOEIC対策講座」の教員配置を、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「日本語集中講座（編入）」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「キャリアデザイン入門」の教員配置を、「准教授1」から「教授4」「准教授6」「講師2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「企業に学ぶキャリアデザイン」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「社会調査の基礎」の教員配置を、「教授11」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「相談援助演習Ⅲ」の教員配置を「教授2」「准教授2」から「教授2」「准教授2」「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「相談援助演習Ⅳ」の教員配置を「教授2」「准教授2」から「教授3」「准教授2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「相談援助演習Ⅴ」の教員配置を「教授3」「准教授1」から「教授3」「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「保育内容演習Ⅰ（健康）」の教員配置を、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「福祉と食」の教員配置を、「教授5」「准教授5」「講師2」から「教授4」「准教授6」「講師2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「人間福祉基礎演習」の教員配置を、「教授5」「准教授5」「講師2」から「教授4」「准教授6」「講師3」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
18 科目	197 科目	科目	215 科目	18 科目 [0]	195 科目 [Δ2]	科目 []	213 科目 [Δ2]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	2	1後	専門	必修	社会福祉士養成課程の法改正による科目の統廃合のため、「高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ」および「高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ」から「高齢者に対する支援と介護保険制度」の科目に変更。令和3年度1年次より適用。
2	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	2	2前	専門	選択	社会福祉士養成課程の法改正による科目の統廃合のため、「高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ」および「高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ」から「高齢者に対する支援と介護保険制度」の科目に変更。令和3年度1年次より適用。
3	就労支援サービス論	2	2後	専門	選択	社会福祉士養成課程の法改正による科目の統廃合のため削除。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生には新総合教育システム（ユニバーサルパスポート）の掲示板機能を利用して周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{3}{215} = \boxed{1.39} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	24,118 m ²	— m ²	— m ²	24,118 m ²				
	運動場用地	39,202 m ²	— m ²	— m ²	39,202 m ²				
	小 計	63,320 m ²	— m ²	— m ²	63,320 m ²				
	そ の 他	21,905 m ²	— m ²	— m ²	21,905 m ²				
合 計	85,225 m ²	— m ²	— m ²	85,225 m ²					
(2) 校 舎		専 用 30,715 m ² (30,715 m ²)	共 用 — m ² (— m ²)	共用する他の学校等の専用 — m ² (— m ²)	計 30,715 m ² (30,715 m ²)	大学全体			
(3) 教 室 等	講 義 室 55 室 57 室 56 室 53 室	演 習 室 48 室 47 室 48 室	実験実習室 29 室 19 室	情報処理学習施設 8 室 7 室 (補助職員 一人)	語学学習施設 7 室 9 室 (補助職員 一人)	学生の修学環境の見直しを行い、講義室、実験演習室の増、演習室の減(3)。学生の修学環境の見直しを行い、学修施設を増やした。ただし、語学学習施設は、学内組織の変更により2室減となつ			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			【健康栄養】自己都合退職者1名分減(2) 定年退職1名分減(5) 【食物栄養】申請時の17は誤植で18。学年進行中の就任者2名、自己都合退職1名計3名分減(2) 【食品開発】新規採用者1名分増(3) 共同研究室から個人研究室へ移動1名分増(5)			
	人間生活学部 健康栄養学科		15 16 17		室				
	人間生活学部 食物栄養学科		16 15 17		室				
	人間生活学部 食品開発学科		9 8 7		室				
	人間生活学部 人間福祉学科		14		室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数	
	大学全体	189,906 [20,970] (174,311 [20,118]) (179,990 [20,343]) (181,906 [20,570])	706 [207] (706 [206]) (703 [206]) (706 [207])	18 [4] (22 [4]) (20 [4]) (18 [4])	4,896 (4,582) (4,442) (4,416)	()	()		
	計	189,906 [20,970] (174,311 [20,118]) (179,990 [20,343]) (181,906 [20,570])	706 [207] (706 [206]) (703 [206]) (706 [207])	18 [4] (22 [4]) (20 [4]) (18 [4])	4,896 (4,582) (4,442) (4,416)	()	()		
(6) 図 書 館	面 積	1,930 m ²		閱 覧 座 席 数 353 391 345	収 納 可 能 冊 数 169,935 150,722 146,639	大学全体 6人掛け閲覧席を個人 キャレールに変更した ため、座席数は減少 した			
(7) 体 育 館	面 積	3,253 m ²		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要 該当なし			該当なし		
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	大学全体
		教員1人当り研究費等	170千円	151千円	図書購入費	5,000千円	5,000千円	5,000千円	
	共 同 研 究 費 等	17,000千円	20,000千円	設備購入費	100,000千円	100,000千円	50,000千円		
	学生1人当り納付金	第1年次 1,350千円	第2年次 1,260千円	第3年次 1,260千円	第4年次 1,260千円	第5年次 — 千円	第6年次 — 千円	健康栄養学科 食物栄養学科 食品開発学科	
学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入 等								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	十文字学園女子大学										0	1	1	1	0
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考	
人間生活学部	4	350	3年次15人	350	-	0.96	-	0.91	-	令和2	令和2	埼玉県新座市菅沢2丁目1番28号	(旧)人間生活学部 令和2年度より学生募集停止		
健康栄養学科	4	120	3年次5人	120	学士(栄養学)	0.90	-	0.86	-	令和2	令和2				
食物栄養学科	4	120	3年次10人	120	学士(栄養学)	1.02	-	0.95	-	令和2	令和2				
食品開発学科	4	40	-	160	学士(食品学)	0.83	-	0.82	-	令和2	令和2				
人間福祉学科	4	70	-	70	学士(社会福祉学)	1.03	-	1.00	-	令和2	令和2				
社会福祉・介護福祉コース	4	20	-	-	学士(社会福祉学)	1.25	-	1.21	-	令和2	令和2				
社会福祉・保育コース	4	50	-	-	学士(社会福祉学)	0.95	-	0.91	-	令和2	令和2				
教育人文学部	4	440	3年次5人	1770	-	0.94	-	0.90	-	令和2	令和2				
幼児教育学科	4	170	-	680	学士(教育学)	0.79	-	0.76	-	令和2	令和2				
児童教育学科	4	80	-	320	学士(教育学)	0.81	-	0.78	-	令和2	令和2				
心理学科	4	120	-	480	学士(心理学)	1.15	-	1.11	-	令和2	令和2				
文芸文化学科	4	70	3年次5人	290	学士(文学)	1.09	-	1.00	-	令和2	令和2				
社会情報デザイン学部	4	130	3年次5人	530	-	0.74	-	0.69	-	令和2	令和2				
社会情報デザイン学科	4	130	3年次5人	530	学士(社会学)	0.74	-	0.69	-	令和2	令和2				
(旧)人間生活学部	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成23				
幼児教育学科	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	-	-	平成23				
児童教育学科	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	-	-	平成23				
人間発達心理学科	4	-	-	-	学士(心理学)	-	-	-	-	-	平成23				
人間福祉学科	4	-	-	-	学士(社会福祉学)	-	-	-	-	-	平成27				
社会福祉・介護福祉コース	4	-	-	-	学士(社会福祉学)	-	-	-	-	-	平成27				
社会福祉・保育コース	4	-	-	-	学士(社会福祉学)	-	-	-	-	-	平成27				
健康栄養学科	4	-	-	-	学士(栄養学)	-	-	-	-	-	平成27				
食物栄養学科	4	-	-	-	学士(栄養学)	-	-	-	-	-	平成23				
文芸文化学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	-	-	-	-	平成27				
生活情報学科	4	-	-	-	学士(社会情報学)	-	-	-	-	-	平成23				
メディアコミュニケーション学科	4	-	-	-	学士(コミュニケーション学)	-	-	-	-	-	平成23				
大学全体	-	920	25	920	-	-	-	-	-	-	-				

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
 （様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。）
- ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
 なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「－」としてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・「平均入学定員超過率（控除後含む）」及び「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	三ツトヨ 吉田 亨 (65) <令和2年4月> 保健学博士	入門ゼミナール 地域と人間生活 共生社会入門 社会調査の基礎 社会理論と社会システム 福祉と食※ 多職種連携論	専	教授	三ツトヨ 吉田 亨 (66) <令和2年4月> 保健学博士	入門ゼミナール 地域と人間生活 共生社会入門 社会調査の基礎 社会理論と社会システム 福祉と食※ 多職種連携論	専	教授	三ツトヨ 吉田 亨 (67) <令和2年4月> 保健学博士	入門ゼミナール 地域と人間生活 キャリアデザイン入門 共生社会入門 社会調査の基礎 社会理論と社会システム 福祉と食※ 多職種連携論 人間福祉基礎演習	専	教授	三ツトヨ 吉田 亨 (69) <令和2年4月> 保健学博士	入門ゼミナール 地域と人間生活 キャリアデザイン入門 共生社会入門 社会調査の基礎 社会理論と社会システム 福祉と食※ 多職種連携論 人間福祉基礎演習
専	准教授	イハ 三ツ付 伊藤 陽一 (52) <令和2年4月> 修士(社会福祉学)	入門ゼミナール 児童・家庭福祉論 社会的養護Ⅰ 障害児保育 社会的養護Ⅱ 社会的養護Ⅲ 保育サービス論 保育実践演習 保育実習ⅠA 保育実習ⅠB 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	イハ 三ツ付 伊藤 陽一 (53) <令和2年4月> 修士(社会福祉学)	入門ゼミナール 児童・家庭福祉論 社会的養護Ⅰ 障害児保育 社会的養護Ⅱ 社会的養護Ⅲ 保育サービス論 保育実践演習 保育実習ⅠA 保育実習ⅠB 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	イハ 三ツ付 伊藤 陽一 (54) <令和2年4月> 修士(社会福祉学)	入門ゼミナール キャリアデザイン入門 児童・家庭福祉論 社会的養護Ⅰ 障害児保育 社会的養護Ⅱ 社会的養護Ⅲ 保育サービス論 保育実践演習 保育実習ⅠA 保育実習ⅠB 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	イハ 三ツ付 伊藤 陽一 (55) <令和2年4月> 修士(社会福祉学)	入門ゼミナール キャリアデザイン入門 児童・家庭福祉論 社会的養護Ⅰ 障害児保育 社会的養護Ⅱ 社会的養護Ⅲ 保育サービス論 保育実践演習 保育実習ⅠA 保育実習ⅠB 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究 保育内容の理解と方法Ⅰ(補 履)
専	准教授	カザキ ミサコ 亀崎 美沙子 (36) <令和2年4月> 修士(家政学)	入門ゼミナール 保育原理 保育者論 子どもの理解と援助 子ども家庭支援論 保育内容の理解と方法Ⅲ(環 境) 保育内容の理解と方法Ⅲ(環 境) 子育て支援Ⅰ 子育て支援Ⅱ 保育実践演習 保育実習ⅠA 保育実習ⅠB 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅱ 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	カザキ ミサコ 亀崎 美沙子 (37) <令和2年4月> 修士(家政学)	入門ゼミナール 保育原理 保育者論 子どもの理解と援助 子ども家庭支援論 保育内容の理解と方法Ⅲ(環 境) 保育内容の理解と方法Ⅲ(環 境) 子育て支援Ⅰ 子育て支援Ⅱ 保育実践演習 保育実習ⅠA 保育実習ⅠB 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅱ 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	カザキ ミサコ 亀崎 美沙子 (38) <令和2年4月> 修士(家政学)	入門ゼミナール キャリアデザイン入門 保育原理 保育者論 子どもの理解と援助 子ども家庭支援論 保育内容の理解と方法Ⅲ(環 境) 保育内容の理解と方法Ⅲ(環 境) 子育て支援Ⅰ 子育て支援Ⅱ 保育実践演習 保育実習ⅠA 保育実習ⅠB 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅱ 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	カザキ ミサコ 亀崎 美沙子 (40) <令和2年4月> 修士(家政学)	入門ゼミナール キャリアデザイン入門 保育原理 保育者論 子どもの理解と援助 子ども家庭支援論 保育内容の理解と方法Ⅲ(環 境) 保育内容の理解と方法Ⅲ(環 境) 子育て支援Ⅰ 子育て支援Ⅱ 保育実践演習 保育実習ⅠA 保育実習ⅠB 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅱ 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究
専	准教授	トミイ トモ 富井 友子 (37) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	入門ゼミナール 高齢者に対する支援と介護保 険制度Ⅰ 高齢者に対する支援と介護 保険制度Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅵ 相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ 相談援助演習Ⅲ 相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ 相談援助実習指導Ⅰ 相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習指導Ⅲ 社会福祉実習 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	トミイ トモ 富井 友子 (38) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	入門ゼミナール 高齢者に対する支援と介護保 険制度Ⅰ 高齢者に対する支援と介護 保険制度Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅵ 相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ 相談援助演習Ⅲ 相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ 相談援助実習指導Ⅰ 相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習指導Ⅲ 社会福祉実習 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	トミイ トモ 富井 友子 (39) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	入門ゼミナール キャリアデザイン入門 高齢者に対する支援と介護保 険制度Ⅰ 高齢者に対する支援と介護保 険制度Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅵ 相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ 相談援助演習Ⅲ 相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ 相談援助実習指導Ⅰ 相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習指導Ⅲ 社会福祉実習 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	トミイ トモ 富井 友子 (41) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	入門ゼミナール キャリアデザイン入門 高齢者に対する支援と介護保 険制度Ⅰ 高齢者に対する支援と介護保 険制度Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅵ 相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ 相談援助演習Ⅲ 相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ 相談援助実習指導Ⅰ 相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習指導Ⅲ 社会福祉実習 福祉と食※ 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究
専	准教授	ニハ サト 二瓶 さやか (34) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	入門ゼミナール 生活支援技術概論 日常生活支援技術Ⅰ 日常生活支援技術Ⅱ 日常生活支援技術Ⅲ 日常生活支援技術Ⅳ 生活支援技術応用Ⅰ 介護過程基礎Ⅰ 介護過程基礎Ⅱ 介護総合演習Ⅰ 介護総合演習Ⅱ 介護総合演習Ⅲ 介護総合演習Ⅳ 介護実習Ⅰ 介護実習Ⅱ-1 介護実習Ⅱ-2 福祉と食※ 介護基礎 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	ニハ サト 二瓶 さやか (35) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	入門ゼミナール 生活支援技術概論 日常生活支援技術Ⅰ 日常生活支援技術Ⅱ 日常生活支援技術Ⅲ 日常生活支援技術Ⅳ 生活支援技術応用Ⅰ 介護過程基礎Ⅰ 介護過程基礎Ⅱ 介護総合演習Ⅰ 介護総合演習Ⅱ 介護総合演習Ⅲ 介護総合演習Ⅳ 介護実習Ⅰ 介護実習Ⅱ-1 介護実習Ⅱ-2 福祉と食※ 介護基礎 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	ニハ サト 二瓶 さやか (36) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	入門ゼミナール キャリアデザイン入門 生活支援技術概論 日常生活支援技術Ⅰ 日常生活支援技術Ⅱ 日常生活支援技術Ⅲ 日常生活支援技術Ⅳ 生活支援技術応用Ⅰ 介護過程基礎Ⅰ 介護過程基礎Ⅱ 介護総合演習Ⅰ 介護総合演習Ⅱ 介護総合演習Ⅲ 介護総合演習Ⅳ 介護実習Ⅰ 介護実習Ⅱ-1 介護実習Ⅱ-2 福祉と食※ 介護基礎 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究	専	准教授	ニハ サト 二瓶 さやか (38) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	入門ゼミナール キャリアデザイン入門 生活支援技術概論 日常生活支援技術Ⅰ 日常生活支援技術Ⅱ 日常生活支援技術Ⅲ 日常生活支援技術Ⅳ 生活支援技術応用Ⅰ 介護過程基礎Ⅰ 介護過程基礎Ⅱ 介護総合演習Ⅰ 介護総合演習Ⅱ 介護総合演習Ⅲ 介護総合演習Ⅳ 介護実習Ⅰ 介護実習Ⅱ-1 介護実習Ⅱ-2 福祉と食※ 介護基礎 人間福祉基礎演習 人間福祉演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	ｲｲｸﾞ 助 飯田 路佳 (53) <令和2年4月> 修士(体育学)	女性の心と身体 身体運動Ⅱ	兼任	ｲｲｸﾞ 助 飯田 路佳 (54) <令和2年4月> 修士(体育学)	女性の心と身体 身体運動Ⅱ	兼任	ｲｲｸﾞ 助 飯田 路佳 (55) <令和2年4月> 修士(体育学)	女性の心と身体 身体運動Ⅱ 地域と人間生活	兼任	ｲｲｸﾞ 助 飯田 路佳 (56) <令和2年4月> 修士(体育学)	女性の心と身体 身体運動Ⅱ 地域と人間生活
兼任	ｲｸﾞ ﾏ ﾏ ﾏ 池川 繁樹 (63) <令和3年4月> 博士(医学)	地域と人間生活	兼任	ｲｸﾞ ﾏ ﾏ ﾏ 池川 繁樹 (64) <令和3年4月> 博士(医学)	地域と人間生活	兼任	ｲｸﾞ ﾏ ﾏ ﾏ 池川 繁樹 (65) <令和3年4月> 博士(医学)	地域と人間生活	兼任	ｲｸﾞ ﾏ ﾏ ﾏ 池川 繁樹 (66) <令和3年4月> 博士(医学)	地域と人間生活
兼任	ｲｸﾞ ﾚ ﾓ ﾓ 池間 里代子 (58) <令和2年4月> 文学修士	読書入門ゼミナール 中国語Ⅰa 中国語Ⅰb 中国語Ⅱa 中国語Ⅱb 海外語学研修 中国語試験対策講座	兼任	ｲｸﾞ ﾚ ﾓ ﾓ 池間 里代子 (59) <令和2年4月> 文学修士	読書入門ゼミナール 中国語Ⅰa 中国語Ⅰb 中国語Ⅱa 中国語Ⅱb 海外語学研修 中国語試験対策講座	兼任	ｲｸﾞ ﾚ ﾓ ﾓ 池間 里代子 (60) <令和2年4月> 文学修士	読書入門ゼミナール 中国語Ⅰa 中国語Ⅰb 中国語Ⅱa 中国語Ⅱb 海外語学研修 中国語試験対策講座	兼任	ｲｸﾞ ﾚ ﾓ ﾓ 池間 里代子 (61) <令和2年4月> 文学修士	読書入門ゼミナール 中国語Ⅰa 中国語Ⅰb 中国語Ⅱa 中国語Ⅱb 海外語学研修 中国語試験対策講座
兼任	ｲｸﾞ ﺍ ﺋ ﺋ 石野 優一 (61) <令和2年4月> 法学士	地域で学ぶ 企業に学ぶキャリアデザイン プロアクティブ人材育成	兼任	ｲｸﾞ ﺍ ﺋ ﺋ 石野 優一 (62) <令和2年4月> 法学士	地域で学ぶ 企業に学ぶキャリアデザイン プロアクティブ人材育成	兼任	ｲｸﾞ ﺍ ﺋ ﺋ 石野 優一 (63) <令和2年4月> 法学士	地域で学ぶ 企業に学ぶキャリアデザイン プロアクティブ人材育成	兼任	ｲｸﾞ ﺍ ﺋ ﺋ 石野 優一 (64) <令和2年4月> 法学士	地域で学ぶ 企業に学ぶキャリアデザイン プロアクティブ人材育成
			兼任	ｲｸﾞ ﺍ ﺋ ﺋ 石山 隆之 (54) <令和2年4月> 修士(ｽﾎﾟｰﾂ科学)	総合科目 身体運動Ⅱ	兼任	ｲｸﾞ ﺍ ﺋ ﺋ 石山 隆之 (55) <令和2年4月> 修士(ｽﾎﾟｰﾂ科学)	総合科目 身体運動Ⅱ	兼任	ｲｸﾞ ﺍ ﺋ ﺋ 石山 隆之 (56) <令和2年4月> 修士(ｽﾎﾟｰﾂ科学)	総合科目 身体運動Ⅱ 読書入門ゼミナール
						兼任	ﾀ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 大友 由紀子 (50) <令和3年4月> 農学博士	総合科目	兼任	ﾀ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 大友 由紀子 (51) <令和3年4月> 農学博士	総合科目
兼任	ﾀ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 大友 由紀子 (56) <令和2年4月> 文学修士	キャリアデザインとライフプラン	兼任	ﾀ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 大友 由紀子 (57) <令和2年4月> 文学修士	キャリアデザインとライフプラン	兼任	ﾀ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 大友 由紀子 (58) <令和2年4月> 文学修士	キャリアデザインとライフプラン	兼任	ﾀ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 大友 由紀子 (59) <令和2年4月> 文学修士	キャリアデザインとライフプラン
									兼任	ﾀ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 福田 紗かり (64) <令和5年4月> 敬職修士(専門職)	読書入門ゼミナール
			兼任	ﾀ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 風間 文明 (54) <令和2年4月> 修士(心理学)	自主社会活動	兼任	ﾀ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 風間 文明 (55) <令和2年4月> 修士(心理学)	自主社会活動	兼任	ﾀ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 風間 文明 (56) <令和2年4月> 修士(心理学)	自主社会活動
兼任	ｶ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 狩野 浩二 (54) <令和2年4月> 修士(教育学)	読書入門ゼミナール 地域で学ぶ 21世紀型の教育	兼任	ｶ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 狩野 浩二 (55) <令和2年4月> 修士(教育学)	読書入門ゼミナール 地域で学ぶ 21世紀型の教育 総合科目	兼任	ｶ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 狩野 浩二 (56) <令和2年4月> 修士(教育学)	読書入門ゼミナール 地域で学ぶ 21世紀型の教育 総合科目	兼任	ｶ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 狩野 浩二 (57) <令和2年4月> 修士(教育学)	読書入門ゼミナール 地域で学ぶ 21世紀型の教育 総合科目 総合ゼミナール
						兼任	ｷ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 北原 優一 (54) <令和3年4月> 博士(理学)	情報処理演習Ⅰ	兼任	ｷ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 北原 優一 (55) <令和3年4月> 博士(理学)	情報処理演習Ⅰ
兼任	ｸ ﺋ ﺋ ﺋ (ｶ ﺋ ﺋ) ﺋ ﺋ ﺋ 向後(田中) 朋美 (53) <令和2年4月> 文学修士	コミュニケーション演習 英語コミュニケーション応用 アドバンスト・リスニング	兼任	ｸ ﺋ ﺋ ﺋ (ｶ ﺋ ﺋ) ﺋ ﺋ ﺋ 向後(田中) 朋美 (54) <令和2年4月> 文学修士	コミュニケーション演習 英語コミュニケーション応用 英語コミュニケーション基礎 アドバンスト・リスニング	兼任	ｸ ﺋ ﺋ ﺋ (ｶ ﺋ ﺋ) ﺋ ﺋ ﺋ 向後(田中) 朋美 (55) <令和2年4月> 文学修士	コミュニケーション演習 英語コミュニケーション応用 英語コミュニケーション基礎 アドバンスト・リスニング	兼任	ｸ ﺋ ﺋ ﺋ (ｶ ﺋ ﺋ) ﺋ ﺋ ﺋ 向後(田中) 朋美 (56) <令和2年4月> 文学修士	コミュニケーション演習 英語コミュニケーション応用 英語コミュニケーション基礎 アドバンスト・リスニング
兼任	ｷ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ ﺋ 齋藤 忍 (54) <令和3年4月> 教育学修士	人間理解ワークショップ									

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
兼任	山崎 雅子 (54) <令和2年4月> 修士(文学)	コミュニケーション演習 英語1a アドバンスト・リスニング 映画・ドラマ英語 TOEIC対策講座	山崎 雅子 (55) <令和2年4月> 修士(文学)	コミュニケーション演習 英語1a アドバンスト・リスニング 映画・ドラマ英語 TOEIC対策講座 アドバンスト・リーディング	山崎 雅子 (56) <令和2年4月> 修士(文学)	コミュニケーション演習 英語1a アドバンスト・リスニング 映画・ドラマ英語 TOEIC対策講座 アドバンスト・リーディング	山崎 雅子 (57) <令和2年4月> 修士(文学)	コミュニケーション演習 英語1a アドバンスト・リスニング 映画・ドラマ英語 TOEIC対策講座 アドバンスト・リーディング
兼任	シラ クリフ sheila Cliffe (57) <令和2年4月> Ph.D(英国)	コミュニケーション演習 英語コミュニケーション基礎a 英語コミュニケーション基礎b 英語コミュニケーション発展a 英語コミュニケーション発展b ビジネス英語	シラ クリフ sheila Cliffe (58) <令和2年4月> Ph.D(英国)	コミュニケーション演習 英語コミュニケーション基礎a 英語コミュニケーション基礎b 英語コミュニケーション発展a 英語コミュニケーション発展b ビジネス英語 アドバンスト・ライティング				
兼任	杉元 葉子 (60) <令和2年4月> 工学修士	課題解決ゼミナール	杉元 葉子 (61) <令和2年4月> 工学修士	課題解決ゼミナール 総合科目	杉元 葉子 (62) <令和2年4月> 工学修士	課題解決ゼミナール 総合科目	杉元 葉子 (63) <令和2年4月> 工学修士	杉元 葉子 (64) <令和2年4月> 工学修士
兼任	鈴木 康弘 (51) <令和2年4月> 修士(教育学)	身体運動II	鈴木 康弘 (52) <令和2年4月> 修士(教育学)	身体運動II	鈴木 康弘 (53) <令和2年4月> 修士(教育学)	身体運動II	鈴木 康弘 (54) <令和2年4月> 修士(教育学)	鈴木 康弘 (55) <令和2年4月> 修士(教育学)
								兼任 特任教授 鈴木 裕之 (64) <令和5年4月> 工学士 総合科目
兼任	高谷 和成 (61) <令和3年4月> 農学士	地域と人間生活	高谷 和成 (62) <令和3年4月> 農学士	地域と人間生活	高谷 和成 (63) <令和3年4月> 農学士	地域と人間生活	高谷 和成 (64) <令和3年4月> 農学士	高谷 和成 (65) <令和3年4月> 農学士
兼任	田倉 昭 (62) <令和3年4月> 博士(理学)	キャリア基礎力I	田倉 昭 (63) <令和3年4月> 博士(理学)	キャリア基礎力I	田倉 昭 (64) <令和3年4月> 博士(理学)	キャリア基礎力I		
			兼任 特任教授 竹之内 修 (57) <令和2年4月> 文学士 コミュニケーション演習	兼任 特任教授 竹之内 修 (58) <令和2年4月> 文学士 コミュニケーション演習 英語コミュニケーション基礎a 英語コミュニケーション基礎b 英語コミュニケーション応用	兼任 特任教授 竹之内 修 (59) <令和2年4月> 文学士 コミュニケーション演習 英語コミュニケーション基礎a 英語コミュニケーション基礎b 英語コミュニケーション応用 TOEIC対策講座 アドバンスト・リーディング 映画・ドラマ英語 英語コミュニケーション発展a 英語コミュニケーション発展b	兼任 特任教授 竹之内 修 (60) <令和2年4月> 文学士 コミュニケーション演習 英語コミュニケーション基礎a 英語コミュニケーション基礎b 英語コミュニケーション応用 TOEIC対策講座 アドバンスト・リーディング 映画・ドラマ英語	兼任 特任教授 竹之内 修 (61) <令和2年4月> 文学士 コミュニケーション演習 英語コミュニケーション基礎a 英語コミュニケーション基礎b 英語コミュニケーション応用 TOEIC対策講座 アドバンスト・リーディング 映画・ドラマ英語	
兼任	棚谷 祐一 (57) <令和2年4月> 芸術学修士	読書入門ゼミナール キャリア基礎力II	棚谷 祐一 (58) <令和2年4月> 芸術学修士	読書入門ゼミナール キャリア基礎力II	棚谷 祐一 (59) <令和2年4月> 芸術学修士	読書入門ゼミナール キャリア基礎力II	棚谷 祐一 (60) <令和2年4月> 芸術学修士	棚谷 祐一 (61) <令和2年4月> 芸術学修士
兼任	田総 恵子 (62) <令和2年4月> Doctor of Philosophy(米国)	持続可能な社会	田総 恵子 (63) <令和2年4月> Doctor of Philosophy(米国)	持続可能な社会	田総 恵子 (64) <令和2年4月> Doctor of Philosophy(米国)	持続可能な社会	兼任 変更	兼任 変更
							兼任 教授 辻 真子 (61) <令和4年4月> 博士(農学)	兼任 教授 辻 真子 (62) <令和4年4月> 博士(農学)
兼任	角田 真二 (59) <令和2年4月> 工学修士	読書入門ゼミナール 情報処理演習I 情報処理演習II	角田 真二 (59) <令和2年4月> 工学修士	読書入門ゼミナール 情報処理演習I 情報処理演習II	角田 真二 (60) <令和2年4月> 工学修士	読書入門ゼミナール 情報処理演習I 情報処理演習II	角田 真二 (61) <令和2年4月> 工学修士	角田 真二 (62) <令和2年4月> 工学修士

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
兼任 教授	マツカ シュウイチ 松永 修一 (56) <令和2年4月> 修士(文学)	人間理解ワークショップ 自主社会活動 キャリアロールモデル研究 企業に学ぶキャリアデザイン プロアクティブ人材育成	マツカ シュウイチ 松永 修一 (56) <令和2年4月> 修士(文学)	人間理解ワークショップ 自主社会活動 キャリアロールモデル研究 企業に学ぶキャリアデザイン プロアクティブ人材育成	マツカ シュウイチ 松永 修一 (57) <令和2年4月> 修士(文学)	人間理解ワークショップ 自主社会活動 キャリアロールモデル研究 企業に学ぶキャリアデザイン プロアクティブ人材育成	マツカ シュウイチ 松永 修一 (58) <令和2年4月> 修士(文学)	人間理解ワークショップ 自主社会活動 キャリアロールモデル研究 企業に学ぶキャリアデザイン プロアクティブ人材育成 海外語学研修 読書入門セミナー	マツカ シュウイチ 松永 修一 (59) <令和2年4月> 修士(文学)	人間理解ワークショップ 自主社会活動 キャリアロールモデル研究 企業に学ぶキャリアデザイン プロアクティブ人材育成 海外語学研修 読書入門セミナー
兼任 教授	マツモト マチ子 松本 晃子 (55) <令和2年4月> 修士(家政学)	キャリアデザインとライフプラン	マツモト マチ子 松本 晃子 (56) <令和2年4月> 修士(家政学)	キャリアデザインとライフプラン 総合科目	マツモト マチ子 松本 晃子 (57) <令和2年4月> 修士(家政学)	キャリアデザインとライフプラン 総合科目	マツモト マチ子 松本 晃子 (58) <令和2年4月> 修士(家政学)	キャリアデザインとライフプラン 総合科目	マツモト マチ子 松本 晃子 (59) <令和2年4月> 修士(家政学)	キャリアデザインとライフプラン 総合科目
兼任 教授	ヤマダ ヨシコ 山田 陽子 (64) <令和2年4月> 学校教育学修士	人間関係とコミュニケーション 人間理解ワークショップ 子育てと環境	ヤマダ ヨシコ 山田 陽子 (65) <令和2年4月> 学校教育学修士	人間関係とコミュニケーション 人間理解ワークショップ 子育てと環境	ヤマダ ヨシコ 山田 陽子 (66) <令和2年4月> 学校教育学修士	人間関係とコミュニケーション 人間理解ワークショップ 子育てと環境	ヤマダ ヨシコ 山田 陽子 (67) <令和2年4月> 学校教育学修士	人間関係とコミュニケーション 人間理解ワークショップ 子育てと環境	ヤマダ ヨシコ 山田 陽子 (68) <令和2年4月> 学校教育学修士	人間関係とコミュニケーション 人間理解ワークショップ 子育てと環境
兼任 教授	ヤマモト サトシ 山本 悟 (62) <令和2年4月> 体育学修士	身体運動II	ヤマモト サトシ 山本 悟 (63) <令和2年4月> 体育学修士	身体運動II	ヤマモト サトシ 山本 悟 (64) <令和2年4月> 体育学修士	身体運動II	ヤマモト サトシ 山本 悟 (65) <令和2年4月> 体育学修士	身体運動II	ヤマモト サトシ 山本 悟 (66) <令和2年4月> 体育学修士	身体運動II
兼任 教授	ヨシモト ヨシミ 好本 恵 (65) <令和2年4月> 文学士	読書入門セミナー	ヨシモト ヨシミ 好本 恵 (66) <令和2年4月> 文学士	読書入門セミナー	ヨシモト ヨシミ 好本 恵 (67) <令和2年4月> 文学士	読書入門セミナー	ヨシモト ヨシミ 好本 恵 (68) <令和2年4月> 文学士	読書入門セミナー	ヨシモト ヨシミ 好本 恵 (69) <令和2年4月> 文学士	読書入門セミナー
兼任 教授	ツバキ マサキ 綿井 雅康 (57) <令和2年4月> 教育学修士	人間関係とコミュニケーション 総合科目 自主社会活動 インターンシップ短期 インターンシップ長期	ツバキ マサキ 綿井 雅康 (58) <令和2年4月> 教育学修士	人間関係とコミュニケーション 総合科目 自主社会活動 インターンシップ短期 インターンシップ長期	ツバキ マサキ 綿井 雅康 (59) <令和2年4月> 教育学修士	人間関係とコミュニケーション 総合科目 自主社会活動 インターンシップ短期 インターンシップ長期	ツバキ マサキ 綿井 雅康 (60) <令和2年4月> 教育学修士	人間関係とコミュニケーション 総合科目 自主社会活動 インターンシップ短期 インターンシップ長期 キャリアサポート演習 キャリア基礎力I キャリア基礎力II	ツバキ マサキ 綿井 雅康 (61) <令和2年4月> 教育学修士	人間関係とコミュニケーション 総合科目 自主社会活動 インターンシップ短期 インターンシップ長期 キャリアサポート演習 キャリア基礎力I キャリア基礎力II
兼任 准教授	アベ (アベ) 史 阿部(神崎) 史 (44) <令和2年4月> 修士(法学)	リーガルリテラシー								
兼任 准教授	アベ サトコ 綾井 桜子 (47) <令和2年4月> 博士(教育学)	読書入門セミナー	アベ サトコ 綾井 桜子 (48) <令和2年4月> 博士(教育学)	読書入門セミナー	アベ サトコ 綾井 桜子 (49) <令和2年4月> 博士(教育学)	読書入門セミナー				
兼任 准教授	イシカワ タカシ 石川 敬史 (42) <令和2年4月> 修士(図書館情報学)	読書入門セミナー	イシカワ タカシ 石川 敬史 (43) <令和2年4月> 修士(図書館情報学)	読書入門セミナー	イシカワ タカシ 石川 敬史 (44) <令和2年4月> 修士(図書館情報学)	読書入門セミナー	イシカワ タカシ 石川 敬史 (45) <令和2年4月> 修士(図書館情報学)	読書入門セミナー	イシカワ タカシ 石川 敬史 (46) <令和2年4月> 修士(図書館情報学)	読書入門セミナー
兼任 准教授	イシカワ (イシカワ) ユリ 石田(今村) 有理 (38) <令和2年4月> 博士(人文科学)	読書入門セミナー	イシカワ (イシカワ) ユリ 石田(今村) 有理 (39) <令和2年4月> 博士(人文科学)	読書入門セミナー	イシカワ (イシカワ) ユリ 石田(今村) 有理 (40) <令和2年4月> 博士(人文科学)	読書入門セミナー	イシカワ (イシカワ) ユリ 石田(今村) 有理 (41) <令和2年4月> 博士(人文科学)	読書入門セミナー	イシカワ (イシカワ) ユリ 石田(今村) 有理 (42) <令和2年4月> 博士(人文科学)	読書入門セミナー
兼任 准教授	イトイ マチ子 落合 真裕 (39) <令和2年4月> 修士(文学)	コミュニケーション演習 読書入門セミナー グローバル社会	イトイ マチ子 落合 真裕 (40) <令和2年4月> 修士(文学)	コミュニケーション演習 読書入門セミナー グローバル社会	イトイ マチ子 落合 真裕 (41) <令和2年4月> 修士(文学)	コミュニケーション演習 読書入門セミナー グローバル社会	イトイ マチ子 落合 真裕 (42) <令和2年4月> 修士(文学)	コミュニケーション演習 読書入門セミナー グローバル社会	イトイ マチ子 落合 真裕 (43) <令和2年4月> 修士(文学)	コミュニケーション演習 読書入門セミナー グローバル社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	准教授	かづの りょうか 梶野 涼子 (44) <令和3年4月> 修士(栄養学)	兼任	准教授	かづの りょうか 梶野 涼子 (45) <令和3年4月> 修士(栄養学)	兼任	准教授	かづの りょうか 梶野 涼子 (46) <令和3年4月> 修士(栄養学)	兼任	准教授	かづの りょうか 梶野 涼子 (47) <令和3年4月> 修士(栄養学)
	食の科学			食の科学			食の科学			食の科学	
兼任	准教授	かづの りょうか 加藤 暎子 (54) <令和3年4月> 修士(マネジメント学)									
	課題解決ゼミナール										
兼任	准教授	かづの りょうか 加藤 亮介 (38) <令和2年4月> 博士(芸術学)	兼任	准教授	かづの りょうか 加藤 亮介 (39) <令和2年4月> 博士(芸術学)						
	読書入門ゼミナール			読書入門ゼミナール							
兼任	准教授	かづの りょうか 川口 英俊 (50) <令和2年4月> 修士(法学)	兼任	准教授	かづの りょうか 川口 英俊 (51) <令和2年4月> 修士(法学)	兼任	准教授	かづの りょうか 川口 英俊 (52) <令和2年4月> 修士(法学)	兼任	准教授	かづの りょうか 川口 英俊 (53) <令和2年4月> 修士(法学)
	読書入門ゼミナール くらしのなかの日本国憲法			読書入門ゼミナール くらしのなかの日本国憲法			読書入門ゼミナール くらしのなかの日本国憲法			読書入門ゼミナール くらしのなかの日本国憲法	
兼任	准教授	かづの りょうか 久保田 葉子 (47) <令和2年4月> konzertdiplom(ドイツ)	兼任	准教授	かづの りょうか 久保田 葉子 (48) <令和2年4月> konzertdiplom(ドイツ)	兼任	准教授	かづの りょうか 久保田 葉子 (49) <令和2年4月> konzertdiplom(ドイツ)	兼任	准教授	かづの りょうか 久保田 葉子 (50) <令和2年4月> konzertdiplom(ドイツ)
	読書入門ゼミナール			読書入門ゼミナール			読書入門ゼミナール			読書入門ゼミナール	
兼任	准教授	かづの りょうか 古明地 夕佳 (50) <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	かづの りょうか 古明地 夕佳 (51) <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	かづの りょうか 古明地 夕佳 (52) <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	かづの りょうか 古明地 夕佳 (53) <令和3年4月> 博士(学術)
	地域と人間生活			地域と人間生活			地域と人間生活			地域と人間生活	
兼任	准教授	かづの りょうか 鈴木 晴子 (38) <令和2年4月> 修士(心理学)	兼任	准教授	かづの りょうか 鈴木 晴子 (39) <令和2年4月> 修士(心理学)	兼任	准教授	かづの りょうか 鈴木 晴子 (40) <令和2年4月> 修士(心理学)	兼任	准教授	かづの りょうか 鈴木 晴子 (41) <令和2年4月> 修士(心理学)
	子育てと環境			子育てと環境			子育てと環境			子育てと環境	
兼任	准教授	かづの りょうか 曾野 麻紀 (51) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	かづの りょうか 曾野 麻紀 (51) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	かづの りょうか 曾野 麻紀 (52) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	かづの りょうか 曾野 麻紀 (53) <令和2年4月> 修士(教育学)
	読書入門ゼミナール			読書入門ゼミナール			読書入門ゼミナール			読書入門ゼミナール	
兼任	准教授	かづの りょうか 徳野 裕子 (47) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	准教授	かづの りょうか 徳野 裕子 (48) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	准教授	かづの りょうか 徳野 裕子 (49) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	准教授	かづの りょうか 徳野 裕子 (50) <令和2年4月> 修士(学術)
	女性と健康			女性と健康			地域と人間生活 女性と健康			地域と人間生活 女性と健康	
兼任	准教授	かづの りょうか 星野 祐子 (41) <令和2年4月> 博士(人文科学)	兼任	准教授	かづの りょうか 星野 祐子 (42) <令和2年4月> 博士(人文科学)	兼任	准教授	かづの りょうか 星野 祐子 (43) <令和2年4月> 博士(人文科学)	兼任	准教授	かづの りょうか 星野 祐子 (44) <令和2年4月> 博士(人文科学)
	日本語検定対策講座 総合科目 課題解決ゼミナール			日本語検定対策講座 総合科目			日本語検定対策講座 総合科目 課題解決ゼミナール			日本語検定対策講座 総合科目 課題解決ゼミナール	
兼任	准教授	かづの りょうか 三藤 あさみ (56) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	かづの りょうか 三藤 あさみ (57) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	かづの りょうか 三藤 あさみ (58) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	かづの りょうか 三藤 あさみ (59) <令和2年4月> 修士(教育学)
	読書入門ゼミナール			読書入門ゼミナール			読書入門ゼミナール			読書入門ゼミナール	

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
		担当授業科目名
兼任 講師	伊藤 朋晃 (44) <令和2年4月> 博士(学術)	総合日本語Ⅰa 総合日本語Ⅱa 総合日本語Ⅲa 日本語表現技術Ⅱ 日本語表現技術Ⅳ 日本語研究E(医療・福祉専門) 日本語能力試験対策講座Ⅰ 日本語能力試験対策講座Ⅱ 日本語集中講座(編入)※
兼任 講師	神田 俊平 (32) <令和2年4月> 修士(体育科学)	身体運動Ⅱ 読書入門ゼミナール
兼任 講師	丸 曉芸 (33) <令和2年4月> 博士(国際文化)	読書入門ゼミナール 中国語Ⅱa 中国語Ⅱb
兼任 講師	鳥越 信吾 (33) <令和2年4月> 博士(社会学)	読書入門ゼミナール 総合ゼミナール キャリア基礎力Ⅰ
兼任 講師	中岡 加奈絵 (26) <令和3年4月> 修士(家政学)	子どもの食と栄養

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
		担当授業科目名
兼任 講師	伊藤 朋晃 (45) <令和2年4月> 博士(学術)	総合日本語Ⅰa 総合日本語Ⅱa 総合日本語Ⅲa 日本語表現技術Ⅱ 日本語表現技術Ⅳ 日本語研究E(医療・福祉専門) 日本語能力試験対策講座Ⅰ 日本語能力試験対策講座Ⅱ 日本語集中講座(編入)※ 日本語表現技術Ⅲ 日本語研究A(時事Ⅰ) 総合日本語Ⅰb
兼任 講師	神田 俊平 (33) <令和2年4月> 修士(体育科学)	身体運動Ⅱ 読書入門ゼミナール
兼任 講師	丸 曉芸 (36) <令和2年4月> 博士(国際文化)	読書入門ゼミナール 中国語Ⅱa 中国語Ⅱb 総合科目
兼任 講師	鳥越 信吾 (34) <令和2年4月> 博士(社会学)	読書入門ゼミナール 総合ゼミナール キャリア基礎力Ⅰ
兼任 講師	中岡 加奈絵 (27) <令和3年4月> 修士(家政学)	子どもの食と栄養

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
		担当授業科目名
兼任 講師	伊藤 義雄 (44) <令和3年4月> 修士(家政学)	読書入門ゼミナール 総合科目
兼任 講師	伊藤 朋晃 (46) <令和2年4月> 博士(学術)	総合日本語Ⅰa 総合日本語Ⅱa 総合日本語Ⅲa 日本語表現技術Ⅱ 日本語表現技術Ⅳ 日本語研究E(医療・福祉専門) 日本語能力試験対策講座Ⅰ 日本語能力試験対策講座Ⅱ 日本語集中講座(編入)※ 日本語表現技術Ⅲ 日本語研究A(時事Ⅰ) 総合日本語Ⅰb
兼任 講師	神田 俊平 (34) <令和2年4月> 修士(体育科学)	身体運動Ⅱ 読書入門ゼミナール
兼任 講師	丸 曉芸 (45) <令和3年4月> 博士(栄養学)	読書入門ゼミナール 中国語Ⅱa 中国語Ⅱb 総合科目 英語Ⅱa 英語Ⅱb 総合科目
兼任 講師	高田 健人 (34) <令和3年4月> 博士(健康科学)	地域と人間生活
兼任 講師	鳥越 信吾 (35) <令和2年4月> 博士(社会学)	読書入門ゼミナール 総合ゼミナール キャリア基礎力Ⅰ
兼任 講師	中岡 加奈絵 (28) <令和3年4月> 修士(家政学)	子どもの食と栄養

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
		担当授業科目名
兼任 准教授	伊藤 友子 (47) <令和4年4月> 博士(栄養学)	総合科目
兼任 講師	伊藤 義雄 (45) <令和3年4月> 修士(家政学)	読書入門ゼミナール 総合科目
兼任 講師	伊藤 朋晃 (47) <令和2年4月> 博士(学術)	総合日本語Ⅰa 総合日本語Ⅱa 総合日本語Ⅲa 日本語表現技術Ⅱ 日本語表現技術Ⅳ 日本語研究E(医療・福祉専門) 日本語能力試験対策講座Ⅰ 日本語能力試験対策講座Ⅱ 日本語集中講座(編入)※ 日本語表現技術Ⅲ 日本語研究A(時事Ⅰ) 総合日本語Ⅰb
兼任 講師	岡山 聡美 (48) <令和2年4月> 修士(人間科学)	人間理解ワークショップ
兼任 講師	丸下 遼子 (46) <令和3年4月> 博士(栄養学)	地域と人間生活 読書入門ゼミナール
兼任 講師	神田 俊平 (35) <令和2年4月> 修士(体育科学)	身体運動Ⅱ 読書入門ゼミナール
兼任 講師	丸 曉芸 (38) <令和2年4月> 博士(国際文化)	読書入門ゼミナール 中国語Ⅱa 中国語Ⅱb 総合科目 英語Ⅱa 英語Ⅱb 総合科目
兼任 講師	高田 健人 (35) <令和3年4月> 博士(健康科学)	地域と人間生活
兼任 講師	武田 瑞穂 (46) <令和4年4月> 博士(障害科学)	読書入門ゼミナール
兼任 講師	鳥越 信吾 (36) <令和2年4月> 博士(社会学)	読書入門ゼミナール 総合ゼミナール キャリア基礎力Ⅰ
兼任 講師	中岡 加奈絵 (30) <令和3年4月> 修士(家政学)	子どもの食と栄養

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
		担当授業科目名
兼任 准教授	伊藤 友子 (48) <令和4年4月> 博士(栄養学)	総合科目
兼任 講師	石井 和義 (54) <令和5年4月> 修士(家政学)	読書入門ゼミナール
兼任 講師	伊藤 義雄 (46) <令和3年4月> 修士(家政学)	読書入門ゼミナール 総合科目
兼任 講師	伊藤 朋晃 (48) <令和2年4月> 博士(学術)	総合日本語Ⅰa 総合日本語Ⅱa 総合日本語Ⅲa 日本語表現技術Ⅱ 日本語表現技術Ⅳ 日本語研究E(医療・福祉専門) 日本語能力試験対策講座Ⅰ 日本語能力試験対策講座Ⅱ 日本語集中講座(編入)※ 日本語表現技術Ⅲ 日本語研究A(時事Ⅰ) 総合日本語Ⅰb
兼任 講師	岡山 聡美 (49) <令和2年4月> 修士(人間科学)	人間理解ワークショップ
兼任 講師	丸下 遼子 (47) <令和3年4月> 博士(栄養学)	地域と人間生活 読書入門ゼミナール 食の科学
兼任 講師	神田 俊平 (36) <令和2年4月> 修士(体育科学)	身体運動Ⅱ 読書入門ゼミナール
兼任 講師	丸 曉芸 (39) <令和2年4月> 博士(国際文化)	読書入門ゼミナール 中国語Ⅱa 中国語Ⅱb 総合科目 英語Ⅱa 英語Ⅱb 総合科目 中国語Ⅰa 中国語Ⅰb
兼任 講師	高田 健人 (36) <令和3年4月> 博士(健康科学)	地域と人間生活
兼任 講師	武田 瑞穂 (47) <令和4年4月> 博士(障害科学)	読書入門ゼミナール
兼任 講師	鳥越 信吾 (37) <令和2年4月> 博士(社会学)	読書入門ゼミナール 総合ゼミナール キャリア基礎力Ⅰ
兼任 講師	中岡 加奈絵 (30) <令和3年4月> 修士(家政学)	子どもの食と栄養

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
兼任	ニイノ マサ 新嶋 良恵 (36) <令和2年4月> 修士(社会学)	読書入門セミナー 担当授業科目名	ニイノ マサ 新嶋 良恵 (37) <令和2年4月> 修士(社会学)	読書入門セミナー グローバル社会 担当授業科目名	ニイノ マサ 新嶋 良恵 (38) <令和2年4月> 修士(社会学)	読書入門セミナー グローバル社会 担当授業科目名	ニイノ マサ 新嶋 良恵 (40) <令和2年4月> 修士(社会学)	読書入門セミナー グローバル社会 企業に学ぶキャリアデザイン 担当授業科目名
兼任					増田 早織子 (47) <令和3年4月> 博士(心理学)	人間理解ワークショップ 兼任	増田 早織子 (48) <令和3年4月> 博士(心理学)	人間理解ワークショップ 兼任
							水島 ゆめ (36) <令和4年4月> 修士(芸術表現)	読書入門セミナー 兼任
兼任	ミシ ビヅヒコ 見吉 英彦 (32) <令和2年4月> 博士(経営学)	読書入門セミナー	ミシ ビヅヒコ 見吉 英彦 (33) <令和2年4月> 博士(経営学)	読書入門セミナー	ミシ ビヅヒコ 見吉 英彦 (34) <令和2年4月> 博士(経営学)	読書入門セミナー 企業に学ぶキャリアデザイン	ミシ ビヅヒコ 見吉 英彦 (36) <令和2年4月> 博士(経営学)	読書入門セミナー 企業に学ぶキャリアデザイン
					八嶋 昌子 (44) <令和3年4月> 学士(体育学)	総合科目 兼任	八嶋 昌子 (45) <令和3年4月> 学士(体育学)	総合科目 兼任
兼任	ヤマシタ ユキ 山下 悠貴乃 (31) <令和2年4月> 修士(国際学)	総合日本語Ⅰb 総合日本語Ⅱb 総合日本語Ⅲb 日本語表現技術Ⅰ 日本語表現技術Ⅱ 日本語集中講座(編入)※	ヤマシタ ユキ 山下 悠貴乃 (32) <令和2年4月> 修士(国際学)	総合日本語Ⅰb 総合日本語Ⅱb 総合日本語Ⅲb 日本語表現技術Ⅰ 日本語表現技術Ⅱ 日本語集中講座(編入)※ 日本語表現技術Ⅱ 日本語研究A(時事Ⅰ)	ヤマシタ ユキ 山下 悠貴乃 (33) <令和2年4月> 修士(国際学)	総合日本語Ⅰb 総合日本語Ⅱb 総合日本語Ⅲb 日本語表現技術Ⅰ 日本語表現技術Ⅱ 日本語集中講座(編入)※ 日本語表現技術Ⅱ 日本語研究A(時事Ⅰ)	ヤマシタ ユキ 山下 悠貴乃 (35) <令和2年4月> 修士(国際学)	総合日本語Ⅰb 総合日本語Ⅱb 総合日本語Ⅲb 日本語表現技術Ⅰ 日本語表現技術Ⅱ 日本語集中講座(編入)※ 日本語表現技術Ⅱ 日本語研究A(時事Ⅰ)
兼任	ワカバ キョウスケ 若葉 京良 (30) <令和2年4月> 博士(スポーツ医学)	身体運動Ⅱ	ワカバ キョウスケ 若葉 京良 (31) <令和2年4月> 博士(スポーツ医学)	身体運動Ⅱ	ワカバ キョウスケ 若葉 京良 (32) <令和2年4月> 博士(スポーツ医学)	身体運動Ⅱ 地域と人間生活	ワカバ キョウスケ 若葉 京良 (33) <令和2年4月> 博士(スポーツ医学)	身体運動Ⅱ 地域と人間生活
兼任	ワカバ 7材 渡辺 章夫 (41) <令和2年4月> 博士(農学)	地域と人間生活	ワカバ 7材 渡辺 章夫 (42) <令和2年4月> 博士(農学)	読書入門セミナー	ワカバ 7材 渡辺 章夫 (43) <令和2年4月> 博士(農学)	読書入門セミナー 地域と人間生活	ワカバ 7材 渡辺 章夫 (44) <令和2年4月> 博士(農学)	読書入門セミナー 地域と人間生活
兼任	ワカバ 7材 渡辺 孝枝 (33) <令和2年4月> 修士(人文科学)	身体運動Ⅱ	ワカバ 7材 渡辺 孝枝 (34) <令和2年4月> 修士(人文科学)	身体運動Ⅱ	ワカバ 7材 渡辺 孝枝 (35) <令和2年4月> 修士(人文科学)	身体運動Ⅱ 読書入門セミナー	ワカバ 7材 渡辺 孝枝 (36) <令和2年4月> 修士(人文科学)	身体運動Ⅱ 読書入門セミナー
兼任	コンドウ ユキ 近藤 有紀子 (46) <令和2年4月> 修士(教育学)	子育てと環境	コンドウ ユキ 近藤 有紀子 (47) <令和2年4月> 修士(教育学)	子育てと環境	コンドウ ユキ 近藤 有紀子 (48) <令和2年4月> 修士(教育学)	子育てと環境	コンドウ ユキ 近藤 有紀子 (49) <令和2年4月> 修士(教育学)	子育てと環境
兼任	ウツカ ミチ 倉若 美咲樹 (27) <令和3年4月> 修士(栄養学)	地域と人間生活	ウツカ ミチ 倉若 美咲樹 (28) <令和3年4月> 修士(栄養学)	地域と人間生活	ウツカ ミチ 倉若 美咲樹 (29) <令和3年4月> 修士(栄養学)	地域と人間生活	ウツカ ミチ 倉若 美咲樹 (30) <令和3年4月> 修士(栄養学)	地域と人間生活 読書入門セミナー
					菅原 紗蓮子 (30) <令和3年4月> 博士(農学)	食の科学 兼任	菅原 紗蓮子 (31) <令和3年4月> 博士(農学)	食の科学 兼任

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	774 734 青木 雅生 (47) <令和3年4月> 修士(人間科学)	子どもの理解と援助		兼任	774 734 青木 雅生 (48) <令和3年4月> 修士(人間科学)	兼任	774 734 青木 雅生 (49) <令和3年4月> 修士(人間科学)	子どもの理解と援助
			兼任	774 734 秋山 まき子 (57) <令和2年4月> 修士(言語学TESOL、言語学 音声学)	TOEIC対策講座	兼任	774 734 秋山 まき子 (58) <令和2年4月> 修士(言語学TESOL、言語学 音声学)	TOEIC対策講座			
兼任	774 734 浅見 隆行 (64) <令和4年4月> 経営学士	権利擁護と成年後見制度		774 734 浅見 隆行 (65) <令和4年4月> 経営学士	権利擁護と成年後見制度		774 734 浅見 隆行 (66) <令和4年4月> 経営学士	権利擁護と成年後見制度		774 734 浅見 隆行 (67) <令和4年4月> 経営学士	権利擁護と成年後見制度
兼任	774 734 安達 宏之 (50) <令和2年4月> 法学修士	多様性と倫理 くらしのなかの日本国憲法	兼任	774 734 安達 宏之 (51) <令和2年4月> 法学修士	多様性と倫理 くらしのなかの日本国憲法	兼任	774 734 安達 宏之 (52) <令和2年4月> 法学修士	多様性と倫理 くらしのなかの日本国憲法	兼任	774 734 安達 宏之 (53) <令和2年4月> 法学修士	多様性と倫理 くらしのなかの日本国憲法
			兼任	774 734 荒井(田中)あさ香 (50) <令和3年4月> 修士(国際学)	日本語研究A(時事I)	兼任	774 734 荒井(田中)あさ香 (51) <令和3年4月> 修士(国際学)	日本語研究A(時事I)	兼任	774 734 荒井(田中)あさ香 (52) <令和3年4月> 修士(国際学)	日本語研究A(時事I)
			兼任	774 734 池田 早良 (25) <令和3年4月> 修士(文学)	TOEIC対策講座	兼任	774 734 池田 早良 (26) <令和3年4月> 修士(文学)	TOEIC対策講座	兼任	774 734 池田 早良 (27) <令和3年4月> 修士(文学)	TOEIC対策講座
						兼任	774 734 市川(渡辺)ゆりえ (40) <令和4年4月> 修士(学術)	インターネット英語 ビジネス英語 映画・ドラマ英語	兼任	774 734 市川(渡辺)ゆりえ (41) <令和4年4月> 修士(学術)	インターネット英語 ビジネス英語 映画・ドラマ英語
			兼任	774 734 岩崎 裕子 (43) <令和3年4月> 修士(児童学)	保育内容演習Ⅰ(健康) 保育内容の理解と方法Ⅱ(人 間関係)	兼任	774 734 岩崎 裕子 (44) <令和3年4月> 修士(児童学)	保育内容演習Ⅰ(健康) 保育内容の理解と方法Ⅱ(人 間関係)	兼任	774 734 岩崎 裕子 (45) <令和3年4月> 修士(児童学)	保育内容演習Ⅰ(健康) 保育内容の理解と方法Ⅱ(人 間関係)
			兼任	774 734 白井 直也 (35) <令和3年4月> 修士(言語・地域文化)	日本語表現技術Ⅰ 日本語表現技術Ⅱ	兼任	774 734 白井 直也 (36) <令和3年4月> 修士(言語・地域文化)	日本語表現技術Ⅰ 日本語表現技術Ⅱ	兼任	774 734 白井 直也 (37) <令和3年4月> 修士(言語・地域文化)	日本語表現技術Ⅰ 日本語表現技術Ⅱ
			兼任	774 734 宇野 和 (28) <令和3年4月> 修士(人文科学)	日本語検定対策講座	兼任	774 734 宇野 和 (29) <令和3年4月> 修士(人文科学)	日本語検定対策講座	兼任	774 734 宇野 和 (30) <令和3年4月> 修士(人文科学)	日本語検定対策講座
兼任	774 734 坂名 直美 (38) <令和2年4月> 修士(心理学)	発達と老化Ⅰ 発達と老化Ⅱ	兼任	774 734 坂名 直美 (39) <令和2年4月> 修士(心理学)	発達と老化Ⅰ 発達と老化Ⅱ	兼任	774 734 坂名 直美 (40) <令和2年4月> 修士(心理学)	発達と老化Ⅰ 発達と老化Ⅱ	兼任	774 734 坂名 直美 (41) <令和2年4月> 修士(心理学)	発達と老化Ⅰ 発達と老化Ⅱ
兼任	774 734 扇原 淳 (47) <令和2年4月> 博士(医学)	身体運動Ⅱ	兼任	774 734 扇原 淳 (48) <令和2年4月> 博士(医学)	身体運動Ⅱ	兼任	774 734 扇原 淳 (49) <令和2年4月> 博士(医学)	身体運動Ⅱ	兼任	774 734 扇原 淳 (50) <令和2年4月> 博士(医学)	身体運動Ⅱ
						兼任	774 734 大石 裕 (86) <令和4年4月> 博士(法学)	読書入門セミナー 総合科目	兼任	774 734 大石 裕 (87) <令和4年4月> 博士(法学)	読書入門セミナー 総合科目 総合セミナー
兼任	774 734 太田 眞智子 (65) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	相談援助演習Ⅲ 相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ	兼任	774 734 太田 眞智子 (66) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	相談援助演習Ⅲ 相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ	兼任	774 734 太田 眞智子 (67) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	相談援助演習Ⅲ 相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ			

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
					兼任 講師	大友 彩子 (41) <令和3年4月> M.A.(漢州)	アドバンスト・リスニング	兼任 講師	大友 彩子 (43) <令和3年4月> M.A.(漢州)	アドバンスト・リスニング
			兼任 講師	小笠原 典子 (66) <令和2年4月> 文学修士、法学修士	兼任 講師	小笠原 典子 (67) <令和2年4月> 文学修士、法学修士	日本語能力試験対策講座Ⅰ 日本語能力試験対策講座Ⅱ	兼任 講師	小笠原 典子 (68) <令和2年4月> 文学修士、法学修士	日本語能力試験対策講座Ⅰ 日本語能力試験対策講座Ⅱ
兼任 講師	萩野 起与子 (60) <令和2年4月> 修士(コミュニティ福祉学)	相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ	兼任 講師	萩野 起与子 (61) <令和2年4月> 修士(コミュニティ福祉学)	兼任 講師	萩野 起与子 (62) <令和2年4月> 修士(コミュニティ福祉学)	相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ	兼任 講師	萩野 起与子 (63) <令和2年4月> 修士(コミュニティ福祉学)	相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ
兼任 講師	織田 つや子 (52) <令和4年4月> 社会学修士	介護と環境	兼任 講師	織田 つや子 (53) <令和4年4月> 社会学修士	兼任 講師	織田 つや子 (54) <令和4年4月> 社会学修士	介護と環境	兼任 講師	織田 つや子 (55) <令和4年4月> 社会学修士	介護と環境
兼任 講師	加藤 薫 (57) <令和2年4月> 文学修士	日本語研究A(時事Ⅰ) 日本語研究B(時事Ⅱ)	兼任 講師	加藤 薫 (58) <令和2年4月> 文学修士	兼任 講師	加藤 薫 (59) <令和2年4月> 文学修士	日本語研究A(時事Ⅰ) 日本語研究B(時事Ⅱ)	兼任 講師	加藤 薫 (60) <令和2年4月> 文学修士	日本語研究A(時事Ⅰ) 日本語研究B(時事Ⅱ) 日本語表現技術Ⅲ 日本語表現技術Ⅳ
			兼任 講師	加藤 薫 (61) <令和2年4月> 体育学修士	兼任 講師	加藤 薫 (62) <令和2年4月> 体育学修士	女性の心と身体	兼任 講師	加藤 薫 (63) <令和2年4月> 体育学修士	女性の心と身体
兼任 講師	亀田 秀子 (60) <令和2年4月> 児童学修士/社会福祉学修士	保育の心理学 子ども家庭支援の心理学	兼任 講師	亀田 秀子 (61) <令和2年4月> 児童学修士/社会福祉学修士	兼任 講師	亀田 秀子 (62) <令和2年4月> 児童学修士/社会福祉学修士	保育の心理学 子ども家庭支援の心理学	兼任 講師	亀田 秀子 (63) <令和2年4月> 児童学修士/社会福祉学修士	保育の心理学 子ども家庭支援の心理学
			兼任 講師	川口 かすみ (38) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任 講師	川口 かすみ (38) <令和2年4月> 修士(学術)	リーガルリテラシー			
								兼任 講師	児玉谷 レミ (26) <令和4年4月> 修士(社会学)	リーガルリテラシー
兼任 講師	菅野 清子 (62) <令和3年4月> 専修学校卒	生活支援技術展開Ⅰ	兼任 講師	菅野 清子 (63) <令和3年4月> 専修学校卒	兼任 講師	菅野 清子 (64) <令和3年4月> 専修学校卒	生活支援技術展開Ⅰ	兼任 講師	菅野 清子 (65) <令和3年4月> 専修学校卒	生活支援技術展開Ⅰ
兼任 講師	久保田 直子 (52) <令和3年4月> 学士(社会福祉学)	生活支援技術応用Ⅱ	兼任 講師	久保田 直子 (53) <令和3年4月> 学士(社会福祉学)	兼任 講師	久保田 直子 (54) <令和3年4月> 学士(社会福祉学)	生活支援技術応用Ⅱ	兼任 講師	久保田 直子 (55) <令和3年4月> 学士(社会福祉学)	生活支援技術応用Ⅱ
			兼任 講師	込江 雅彦 (55) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任 講師	込江 雅彦 (56) <令和2年4月> 修士(経済学)	情報処理演習Ⅰ			
兼任 講師	小山 サヨ子 (66) <令和4年4月> 社会学士	医療を必要とする人への介護Ⅲ 医療を必要とする人への介護Ⅳ	兼任 講師	小山 サヨ子 (67) <令和4年4月> 社会学士	兼任 講師	小山 サヨ子 (68) <令和4年4月> 社会学士	医療を必要とする人への介護Ⅲ 医療を必要とする人への介護Ⅳ	兼任 講師	小山 サヨ子 (69) <令和4年4月> 社会学士	医療を必要とする人への介護Ⅲ 医療を必要とする人への介護Ⅳ
			兼任 講師	斎藤 麗子 (70) <令和2年4月> 医学博士	兼任 講師	斎藤 麗子 (71) <令和2年4月> 医学博士	女性と健康	兼任 講師	斎藤 麗子 (72) <令和2年4月> 医学博士	女性と健康

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
兼任	杉原 理枝子 (48) <令和2年4月> 文学修士	英語Ⅰa 英語Ⅰb 英語Ⅱa 英語Ⅱb	杉原 理枝子 (49) <令和2年4月> 文学修士	英語Ⅰa 英語Ⅰb 英語Ⅱa 英語Ⅱb 映画・ドラマ英語	杉原 理枝子 (50) <令和2年4月> 文学修士	英語Ⅰa 英語Ⅰb 英語Ⅱa 英語Ⅱb 映画・ドラマ英語	杉原 理枝子 (51) <令和2年4月> 文学修士	英語Ⅰa 英語Ⅰb 英語Ⅱa 英語Ⅱb 映画・ドラマ英語	杉原 理枝子 (52) <令和2年4月> 文学修士	英語Ⅰa 英語Ⅰb 英語Ⅱa 英語Ⅱb 映画・ドラマ英語
兼任	佐藤 典子 (49) <令和2年4月> 体育学士	身体運動Ⅱ	佐藤 典子 (50) <令和2年4月> 体育学士	身体運動Ⅱ	佐藤 典子 (51) <令和2年4月> 体育学士	身体運動Ⅱ	佐藤 典子 (52) <令和2年4月> 体育学士	身体運動Ⅱ	佐藤 典子 (53) <令和2年4月> 体育学士	身体運動Ⅱ
兼任	澤野 次郎 (60) <令和3年4月> 修士(社会デザイン学)	災害と社会	澤野 次郎 (61) <令和3年4月> 修士(社会デザイン学)	災害と社会	澤野 次郎 (62) <令和3年4月> 修士(社会デザイン学)	災害と社会	澤野 次郎 (63) <令和3年4月> 修士(社会デザイン学)	災害と社会	澤野 次郎 (64) <令和3年4月> 修士(社会デザイン学)	災害と社会
兼任	塩澤 和人 (56) <令和4年4月> 修士(リハビリテーション学)	保健医療サービス論	塩澤 和人 (57) <令和4年4月> 修士(リハビリテーション学)	保健医療サービス論	塩澤 和人 (58) <令和4年4月> 修士(リハビリテーション学)	保健医療サービス論	塩澤 和人 (59) <令和4年4月> 修士(リハビリテーション学)	保健医療サービス論	塩澤 和人 (60) <令和4年4月> 修士(リハビリテーション学)	保健医療サービス論
兼任	品川 智則 (41) <令和4年4月> 学士(土木工学)	介護サービス計画	品川 智則 (42) <令和4年4月> 学士(土木工学)	介護サービス計画	品川 智則 (43) <令和4年4月> 学士(土木工学)	介護サービス計画	品川 智則 (44) <令和4年4月> 学士(土木工学)	介護サービス計画	品川 智則 (45) <令和4年4月> 学士(土木工学)	介護サービス計画
兼任	清水 文子 (48) <令和2年4月> 学士(体育学)	身体運動Ⅰ 身体運動Ⅱ	清水 文子 (49) <令和2年4月> 学士(体育学)	身体運動Ⅰ 身体運動Ⅱ	清水 文子 (50) <令和2年4月> 学士(体育学)	身体運動Ⅰ 身体運動Ⅱ	清水 文子 (51) <令和2年4月> 学士(体育学)	身体運動Ⅰ 身体運動Ⅱ	清水 文子 (52) <令和2年4月> 学士(体育学)	身体運動Ⅰ 身体運動Ⅱ
兼任	白井 信光 (45) <令和3年4月> 学士(認知心理学)	発達障害の理解	白井 信光 (46) <令和3年4月> 学士(認知心理学)	発達障害の理解	白井 信光 (47) <令和3年4月> 学士(認知心理学)	発達障害の理解	白井 信光 (48) <令和3年4月> 学士(認知心理学)	発達障害の理解	白井 信光 (49) <令和3年4月> 学士(認知心理学)	発達障害の理解
兼任	杉山 明伸 (60) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	医療ソーシャルワーク論	杉山 明伸 (61) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	医療ソーシャルワーク論	杉山 明伸 (62) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	医療ソーシャルワーク論	杉山 明伸 (63) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	医療ソーシャルワーク論	杉山 明伸 (64) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	医療ソーシャルワーク論
			兼任	鈴木 明 (67) <令和2年4月> 医学博士	兼任	鈴木 明 (68) <令和2年4月> 医学博士	兼任	鈴木 明 (69) <令和2年4月> 医学博士		
				保育内容演習Ⅰ(健康) 保育内容の理解と方法Ⅰ(健康)		保育内容演習Ⅰ(健康) 保育内容の理解と方法Ⅰ(健康)		保育内容演習Ⅰ(健康) 保育内容の理解と方法Ⅰ(健康)		
							兼任	高杉 美子 (83) <令和4年4月> 博士(臨床心理学)	兼任	高杉 美子 (84) <令和4年4月> 博士(臨床心理学)
								心理学理論と心理的支援		心理学理論と心理的支援
兼任	高橋 うらら (50) <令和2年4月> 修士(体育学)	保育内容演習Ⅰ(健康) 保育内容の理解と方法Ⅰ(健康)								
兼任	谷 千春 (58) <令和2年4月> 専修学校卒	手話	谷 千春 (59) <令和2年4月> 専修学校卒	手話	谷 千春 (60) <令和2年4月> 専修学校卒	手話	谷 千春 (61) <令和2年4月> 専修学校卒	手話	谷 千春 (62) <令和2年4月> 専修学校卒	手話
兼任	谷 洋子 (51) <令和2年4月> M.S.Ed(米国)	アドバンスト・リーディング	谷 洋子 (52) <令和2年4月> M.S.Ed(米国)	アドバンスト・リーディング TOEIC対策講座	谷 洋子 (53) <令和2年4月> M.S.Ed(米国)	アドバンスト・リーディング TOEIC対策講座	谷 洋子 (54) <令和2年4月> M.S.Ed(米国)	アドバンスト・リーディング TOEIC対策講座	谷 洋子 (55) <令和2年4月> M.S.Ed(米国)	アドバンスト・リーディング TOEIC対策講座 ビジネス英語

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
			兼任 講師 ノグマ マコ 野島 晴子 (87) <令和2年4月> 社会福祉学修士 介護実習Ⅰ		兼任 講師 ノグマ マコ 野島 晴子 (88) <令和2年4月> 社会福祉学修士 介護実習Ⅰ					
兼任 講師	ヒヤマ ジュンコ 平山 純子 (69) <令和4年4月> 教養学士 医療を必要とする人への介護Ⅲ 医療を必要とする人への介護Ⅳ		兼任 講師 ヒヤマ ジュンコ 平山 純子 (70) <令和4年4月> 教養学士 医療を必要とする人への介護Ⅲ 医療を必要とする人への介護Ⅳ		兼任 講師 ヒヤマ ジュンコ 平山 純子 (71) <令和4年4月> 教養学士 医療を必要とする人への介護Ⅲ 医療を必要とする人への介護Ⅳ					
							兼任 講師 ヒガレ マサヒ 日暮 麻晴 (28) <令和4年4月> 修士(日本語教育学) 総合日本語Ⅰa 総合日本語Ⅰb		兼任 講師 ヒガレ マサヒ 日暮 麻晴 (29) <令和4年4月> 修士(日本語教育学) 総合日本語Ⅰa 総合日本語Ⅰb	
兼任 講師	フカワ スズ 深澤 進 (47) <令和2年4月> 修士(学術) ネットワーク社会		兼任 講師 フカワ スズ 深澤 進 (48) <令和2年4月> 修士(学術) ネットワーク社会		兼任 講師 フカワ スズ 深澤 進 (49) <令和2年4月> 修士(学術) ネットワーク社会		兼任 講師 フカワ スズ 深澤 進 (50) <令和2年4月> 修士(学術) ネットワーク社会		兼任 講師 フカワ スズ 深澤 進 (51) <令和2年4月> 修士(学術) ネットワーク社会	
					兼任 講師 フカワ ヒロミ 深澤 暁 (42) <令和3年4月> 博士(文学) 日本語検定対策講座		兼任 講師 フカワ ヒロミ 深澤 暁 (43) <令和3年4月> 博士(文学) 日本語検定対策講座		兼任 講師 フカワ ヒロミ 深澤 暁 (44) <令和3年4月> 博士(文学) 日本語検定対策講座	
兼任 講師	フジウ エイ子 藤生 栄一郎 (59) <令和2年4月> 修士(体育学) 身体運動Ⅱ		兼任 講師 フジウ エイ子 藤生 栄一郎 (60) <令和2年4月> 修士(体育学) 身体運動Ⅱ		兼任 講師 フジウ エイ子 藤生 栄一郎 (61) <令和2年4月> 修士(体育学) 身体運動Ⅱ		兼任 講師 フジウ エイ子 藤生 栄一郎 (62) <令和2年4月> 修士(体育学) 身体運動Ⅱ		兼任 講師 フジウ エイ子 藤生 栄一郎 (63) <令和2年4月> 修士(体育学) 身体運動Ⅱ	
							兼任 講師 フジウ マサコ 藤澤 雅子 (64) <令和2年4月> 教育学修士 医療を必要とする人への介護Ⅲ 医療を必要とする人への介護Ⅳ		兼任 講師 フジウ マサコ 藤澤 雅子 (65) <令和2年4月> 教育学修士 医療を必要とする人への介護Ⅲ 医療を必要とする人への介護Ⅳ	
			兼任 講師 フビキ マチ 船島 進夫 (72) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (英国) 総合科目		兼任 講師 フビキ マチ 船島 進夫 (73) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (英国) 総合科目		兼任 講師 フビキ マチ 船島 進夫 (74) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (英国) 総合科目		兼任 講師 フビキ マチ 船島 進夫 (75) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (英国) 総合科目	
			兼任 講師 マサキ タカオ 増茂 和男 (87) <令和2年4月> 修士(学術) フランス語Ⅰa フランス語Ⅰb		兼任 講師 マサキ タカオ 増茂 和男 (88) <令和2年4月> 修士(学術) フランス語Ⅰa フランス語Ⅰb		兼任 講師 マサキ タカオ 増茂 和男 (89) <令和2年4月> 修士(学術) フランス語Ⅰa フランス語Ⅰb		兼任 講師 マサキ タカオ 増茂 和男 (90) <令和2年4月> 修士(学術) フランス語Ⅰa フランス語Ⅰb	
					兼任 講師 マサト ナツメ 松尾 夏海 (25) <令和3年4月> 文学士 アドバンスト・ライティング		兼任 講師 マサト ナツメ 松尾 夏海 (26) <令和3年4月> 文学士 アドバンスト・ライティング		兼任 講師 マサト ナツメ 松尾 夏海 (27) <令和3年4月> 文学士 アドバンスト・ライティング	
							兼任 講師 マサト ナツメ 松尾 夏海 (28) <令和4年4月> 修士(体育科学) 身体運動Ⅱ			
兼任 講師	マブソーン ローラン Mabesoone Laurent (50) <令和2年4月> 博士(学術) フランス語Ⅰa フランス語Ⅰb									
							兼任 講師 ミナト ナホコ 三角 麻彦 (28) <令和4年4月> 修士(文学) TOEIC対策講座 アドバンスト・リスニング		兼任 講師 ミナト ナホコ 三角 麻彦 (30) <令和4年4月> 修士(文学) TOEIC対策講座 アドバンスト・リスニング アドバンスト・ライティング	
兼任 講師	ミヤギ キヨコ 宮崎 順子 (56) <令和3年4月> 人文科学修士 インターネット英語		兼任 講師 ミヤギ キヨコ 宮崎 順子 (57) <令和3年4月> 人文科学修士 インターネット英語		兼任 講師 ミヤギ キヨコ 宮崎 順子 (58) <令和3年4月> 人文科学修士 インターネット英語					

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	ミヤノ マサル 宮本 正治 (46) <令和2年4月> 修士(文学)	アドバンスト・リーディング アドバンスト・ライティング メディア英語	兼任	講師	ミヤノ マサル 宮本 正治 (47) <令和2年4月> 修士(文学)	アドバンスト・リーディング アドバンスト・ライティング メディア英語 英語1a	兼任	講師	ミヤノ マサル 宮本 正治 (48) <令和2年4月> 修士(文学)	アドバンスト・リーディング アドバンスト・ライティング メディア英語 英語1a 英語1b	兼任	講師	ミヤノ マサル 宮本 正治 (50) <令和2年4月> 修士(文学)	アドバンスト・リーディング アドバンスト・ライティング メディア英語 英語1a 英語1b
兼任	講師	サトウ ミチ 矢澤 美佐紀 (54) <令和3年4月> 修士(文学)	歴史のなかの女性	兼任	講師	サトウ ミチ 矢澤 美佐紀 (55) <令和3年4月> 修士(文学)	歴史のなかの女性	兼任	講師	サトウ ミチ 矢澤 美佐紀 (56) <令和3年4月> 修士(文学)	歴史のなかの女性	兼任	講師	サトウ ミチ 矢澤 美佐紀 (58) <令和3年4月> 修士(文学)	歴史のなかの女性
兼任	講師	ヤマノ 加コ 安恒 佳代子 (61) <令和2年4月> 文学士	日本語研究C(ビジネスI) 日本語研究D(ビジネスII)	兼任	講師	ヤマノ 加コ 安恒 佳代子 (62) <令和2年4月> 文学士	日本語研究C(ビジネスI) 日本語研究D(ビジネスII)	兼任	講師	ヤマノ 加コ 安恒 佳代子 (63) <令和2年4月> 文学士	日本語研究C(ビジネスI) 日本語研究D(ビジネスII)	兼任	講師	ヤマノ 加コ 安恒 佳代子 (65) <令和2年4月> 文学士	日本語研究C(ビジネスI) 日本語研究D(ビジネスII) 日本語研究E(医療・福祉専門) 日本語研究F(人文科学)
								兼任	講師	ヤマノ 加コ 山岡 孝義子 (33) <令和3年4月> 博士(文学)	日本語表現技術Ⅲ				
兼任	講師	ヤマノ ミチ 山口 典子 (61) <令和3年4月> 家政学修士	家事生活支援技術	兼任	講師	ヤマノ ミチ 山口 典子 (61) <令和3年4月> 家政学修士	家事生活支援技術	兼任	講師	ヤマノ ミチ 山口 典子 (62) <令和3年4月> 家政学修士	家事生活支援技術	兼任	講師	ヤマノ ミチ 山口 典子 (63) <令和3年4月> 家政学修士	家事生活支援技術
												兼任	講師	ヤマノ ミチ 山口 雪江 (58) <令和4年4月> 教育学修士	中国語Ia 中国語Ib 中国語試験対策講座
								兼任	講師	リ 初江 李 春雨 (27) <令和3年4月> 修士(文学)	英語Ia 英語Ib	兼任	講師	リ 初江 李 春雨 (28) <令和3年4月> 修士(文学)	英語Ia 英語Ib

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください)。
・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

【採用・退職・新規担当】

- ・石山隆之教授「総合科目」、「身体運動Ⅱ」新規担当
- ・風間文明教授「自主社会活動」新規担当
- ・齋藤忍准教授の退職に伴い、「人間理解ワークショップ」(R3年度開講)の担当として後任選定中。
- ・福田仁教授新規採用「英語Ⅰa」、「英語Ⅰb」担当
- ・阿部(神崎)史准教授退職に伴い、「リーガルリテラシー」担当として川口かしみ講師を採用。
- ・飯村九林准教授新規採用。「読書入門ゼミナール」担当
- ・石田(今村)有理准教授「読書入門ゼミナール」新規担当
- ・加藤暁子准教授退職に伴い、「課題解決ゼミナール」(R3年度開講)の担当後任選定中。
- ・竹ノ内修特任教授新規採用。「コミュニケーション演習」担当。
- ・曾野麻紀准教授「読書入門ゼミナール」新規担当
- ・秋山まき子講師新規採用。「TOEIC対策講座」、「英語Ⅰa」担当
- ・小笠原典子講師「日本語能力試験対策講座Ⅰ」、「日本語能力試験対策講座Ⅱ」新規担当
- ・加藤優講師新規採用。「女性の心と身体」担当
- ・込江雅彦講師新規採用。名児耶厚講師より「情報処理演習Ⅰ」変更
- ・齋藤麗子講師「女性と健康」新規担当
- ・高橋うらら講師就任辞退に伴い、鈴木明講師新規採用。「保育内容演習Ⅰ(健康)」、「保育内容の理解と方法Ⅰ(健康)」担当
- ・土井善晴講師「総合科目」新規担当
- ・山本賢二講師退職に伴い、時松史子講師新規採用。「中国語Ⅰa」、「中国語Ⅰb」担当
- ・蓬郷尚代講師「身体運動Ⅱ」新規担当
- ・長渡陽一講師新規採用。「朝鮮語Ⅰa」、「朝鮮語Ⅰb」担当
- ・仁科幸講師新規採用。「身体運動Ⅱ」担当
- ・野島靖子講師新規採用。「介護実習Ⅰ」担当
- ・船曳建夫講師新規採用。「総合科目」担当
- ・Mabesoone Laurent講師退職に伴い、増茂和男講師新規採用「フランス語Ⅰa」、「フランス語Ⅰb」担当

【複数教員による持回り授業による担当変更】

- ・佐藤陽教授「入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・宮内寿彦教授「入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・吉田亨教授「入門ゼミナール」・「福祉と食」本年度担当無し
- ・伊藤陽一准教授「入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・富井友子准教授「入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・二瓶さやか准教授「入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・矢野景子講師「入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・安達一寿教授「コミュニケーション演習」本年度担当無し
- ・池間里代子教授「読書入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・狩野浩二教授「総合科目」本年度担当追加
- ・棚谷祐一教授「読書入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・角田真二教授「読書入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・樋口一貴「読書入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・星野敦子教授「総合科目」本年度担当追加
- ・布施晴美教授「女性の心と身体」本学科担当無し
- ・松本晃子教授「総合科目」担当追加
- ・好本恵教授「読書入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・綾井桜子准教授「読書入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・石川敬史准教授「読書入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・落合真裕准教授「読書入門ゼミナール」、「コミュニケーション演習」本年度担当無し
- ・久保田葉子准教授「読書入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・加藤亮介准教授「読書入門ゼミナール」今年度担当無し
- ・川口英俊准教授「読書入門ゼミナール」今年度担当無し
- ・星野祐子准教授「総合科目」本年度担当追加
- ・三藤あさみ准教授「読書入門ゼミナール」本年度担当無し
- ・神田俊平講師「読書入門ゼミナール」本年度担当追加
- ・仇暁芸講師「総合科目」本年度担当追加
- ・見吉英彦講師「読書入門ゼミナール」今年度担当無し
- ・渡辺章夫講師「読書入門ゼミナール」本年度担当追加
- ・野田日出子講師「読書入門ゼミナール」本年度担当追加、「入門ゼミナール」・「福祉と食」本年度担当無し

【科目配当上の都合による変更】

- ・片居木英人教授「くらしのなかの日本国憲法」本学科担当無し
- ・綿井雅康教授「総合科目」担当無し。「自主社会活動」風間文明教授に担当変更
- ・飯田路佳教授「女性の心と身体」担当無し
- ・池間 里代子教授 「海外語学研修」は、新型コロナ感染症により海外渡航制限のため未開講。
- ・石野榮一教授「地域で学ぶ」担当無し
- ・向後(田中)朋美教授 「英語コミュニケーション応用」配当調整により、今年度未開講。
- ・設楽(松尾)優子教授「アドバンスト・リーディング」担当追加、「コミュニケーション演習」担当無し
- ・sheila Cliffe教授「アドバンスト・ライティング」、「コミュニケーション演習」担当追加
- ・松岡敬明教授「コミュニケーション演習」担当無し
- ・福田朋晃講師「日本語研究A(時事Ⅰ)」、「日本語表現技術Ⅲ」「総合日本語Ⅰb」担当追加。
「日本語表現技術Ⅱ」担当無し。
「日本語能力試験対策講座Ⅰ」、「日本語能力試験対策講座Ⅱ」、小笠原典子講師へ担当変更。
- ・新嶋良恵講師「グローバル社会」担当追加
- ・山下悠貴乃講師「日本語表現技術Ⅱ」、「日本語研究A(時事Ⅰ)」担当追加。「日本語表現技術Ⅲ」担当無し。
- ・安達宏之講師「くらしのなかの日本国憲法」担当無し
- ・加藤薫講師「日本語研究A(時事Ⅰ)」担当無し
- ・榊原理枝子講師「英語Ⅰa」、「英語Ⅰb」本学科では担当無し
- ・谷洋子講師「英語Ⅰa」、「TOEIC対策講座」追加
- ・宮本正治講師「英語Ⅰa」、「英語Ⅰb」担当追加。「アドバンスト・リーディング」担当無し
- ・杉元葉子講師「総合科目」追加
- ・野田日出子講師「保育内容総論」担当無し
- ・袴崎京子講師「介護実習Ⅰ」追加

【令和3年度】

・ 今井伸教授	担当科目として「キャリアデザイン入門」を追加。科目配当上の理由により「相談援助実習指導Ⅰ」は今年度担当なし。
・ 大山博幸教授	担当科目として「キャリアデザイン入門」を追加。科目配当上の理由により「入門ゼミナール」、「相談援助演習Ⅲ」は今年度担当なし。
・ 片居木英人教授	科目配当上の理由により「くらしのなかの日本国憲法」は今年度担当なし。
・ 佐藤陽教授	担当科目として「キャリアデザイン入門」、「相談援助実習指導Ⅱ」を追加。
・ 宮内寿彦教授	担当科目として「キャリアデザイン入門」を追加。
・ 吉田亨教授	担当科目として「キャリアデザイン入門」、「人間福祉基礎演習」を追加。
・ 伊藤陽一准教授	科目配当上の理由により「入門ゼミナール」、「福祉と食」は今年度担当なし。
・ 亀崎美沙子准教授	担当科目として「キャリアデザイン入門」を追加。科目配当上の理由により「人間福祉基礎演習」は今年度担当なし。
・ 富井友子准教授	担当科目として「キャリアデザイン入門」を追加。科目配当上の理由により「高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ」、「高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ」、「高齢者に対する支援と介護保険制度」は今年度担当なし。
・ 二瓶さやか准教授	担当科目として「キャリアデザイン入門」を追加。
・ 人見優子准教授	担当科目として「キャリアデザイン入門」、「相談援助演習Ⅲ」、「相談援助実習指導Ⅰ」、「相談援助実習指導Ⅱ」を追加。科目配当上の理由により「入門ゼミナール」、「介護総合演習Ⅱ」、「介護実習Ⅰ」、「介護実習Ⅱ-1」は今年度担当なし。
・ 山口由美准教授	担当科目として「キャリアデザイン入門」、「介護基礎」を追加。科目配当上の理由により「認知症の理解Ⅰ」、「認知症の理解Ⅱ」は今年度担当なし。
・ 野田日出子講師	担当科目として「入門ゼミナール」、「読書入門ゼミナール」、「保育内容の理解と方法Ⅰ（健康）」を追加。
・ 矢野景子講師	担当科目として「キャリアデザイン入門」を追加。科目配当上の理由により「保育内容の理解と方法Ⅱ（人間関係）」、「人間福祉基礎演習」は今年度担当なし。
・ 飯田路佳教授	担当科目として「地域と人間生活」を追加。
・ 池川繁樹教授	科目配当上の理由により「地域と人間生活」は今年度担当なし。
・ 池間里代子教授	担当科目として「読書入門ゼミナール」を追加。
・ 石野榮一教授	科目配当上の理由により「企業に学ぶキャリアデザイン」、「プロアクティブ人材育成」は今年度担当なし。
・ 石山隆之教授	科目配当上の理由により「総合科目」は今年度担当なし。
・ 大倉哲也教授	「総合科目」の担当に追加。
・ 風間文明教授	科目配当上の理由により「自主社会活動」は今年度担当なし。
・ 狩野浩二教授	科目配当上の理由により「21世紀型の教育」は今年度担当なし。
・ 北原俊一教授	「情報処理演習Ⅰ」の担当に追加。
・ 向後（田中）朋美教授	担当科目として「英語コミュニケーション基礎a」、「英語コミュニケーション基礎b」、「英語コミュニケーション応用」を追加。科目配当上の理由により「アドバンスト・リスニング」は今年度担当なし。
・ 設楽（松尾）優子教授	科目配当上の理由により「映画・ドラマ英語」、「TOEIC対策講座」、「アドバンスト・リーディング」は今年度担当なし。
・ sheilaCliffe教授	自己都合により退職。
・ 田倉昭教授	科目配当上の理由により「キャリア基礎力Ⅰ」は今年度担当なし。
・ 竹之内修任教授	担当科目として「英語コミュニケーション基礎a」、「英語コミュニケーション基礎b」、「英語コミュニケーション応用」を追加。
・ 桐谷祐一教授	担当科目として「キャリア基礎力Ⅰ」を追加。
・ 角田真二教授	科目配当上の理由により「情報処理演習Ⅰ」は今年度担当なし。
・ 中山成夫教授	担当科目として「総合科目」を追加。
・ 倉倉秀子教授	担当科目として「総合科目」を追加。
・ 羽田邦弘教授	担当科目として「課題解決ゼミナール」、「総合科目」、「21世紀型の教育」を追加。
・ 福田仁教授	「ビジネス英語」、「映画・ドラマ英語」の担当に追加。
・ 星野敦子教授	配当科目上の理由により「総合科目」は今年度担当なし。
・ 細谷忠司教授	「人間理解ワークショップ」の担当に追加。
・ 鯉井雅康教授	担当科目として「自主社会活動」を追加。
・ 鮎村九林准教授	担当科目として「総合科目」を追加。科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は今年度担当なし。
・ 梶野涼子准教授	担当科目として「読書入門ゼミナール」を追加。
・ 加藤亮介准教授	自己都合により退職。
・ 神山真澄准教授	「総合科目」、「食の科学」の担当に追加。
・ 菅野麻紀准教授	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は今年度担当なし。
・ 徳野裕子准教授	担当科目として「地域と人間生活」を追加。
・ 星野祐子准教授	担当科目として「課題解決ゼミナール」を追加。科目配当上の理由により「日本語検定対策講座」、「総合科目」は今年度担当なし。
・ 伊藤美穂講師	「読書入門ゼミナール」、「総合科目」の担当に追加。
・ 稲田朋晃講師	担当科目として「総合日本語Ⅱb」を追加。
・ 鴨下澄子講師	科目配当上の理由により「日本語表現技術Ⅲ」、「日本語研究A（時事Ⅰ）」、「総合日本語Ⅱb」は今年度担当なし。
・ 神田俊平講師	「地域と人間生活」の担当に追加。
・ 神田俊平講師	配当科目上の理由により「読書入門ゼミナール」は今年度担当なし。
・ 仇晩芸講師	担当科目として「英語Ⅱa」、「英語Ⅱb」を追加。
・ 菅原沙恵子助教	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」、「中国語Ⅱa」、「中国語Ⅱb」は今年度担当なし。
・ 高田健人講師	「食の科学」の担当に追加。
・ 鳥越信吾講師	「地域と人間生活」の担当に追加。
・ 中岡加奈絵講師	科目配当上の理由により「キャリア基礎力Ⅰ」は今年度担当なし。
・ 新嶋良恵講師	担当科目として「読書入門ゼミナール」を追加。
・ 増田早哉子講師	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は今年度担当なし。
・ 見吉英彦講師	「人間理解ワークショップ」の担当に追加。
・ 山下悠貴乃講師	担当科目として「企業に学ぶキャリアデザイン」を追加。
・ 八鍬晶子講師	科目配当上の理由により「総合日本語Ⅱb」、「日本語表現技術Ⅰ」、「日本語集中心講座（編入）※」、「日本語表現技術Ⅱ」、「日本語研究A（時事Ⅰ）」は今年度担当なし。
・ 若菜京良講師	担当科目として「総合科目」を追加。
・ 渡辺章夫講師	担当科目として「地域と人間生活」を追加。科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は今年度担当なし。
・ 津邊孝枝講師	担当科目として「読書入門ゼミナール」を追加。
・ 青木弥生講師	「子どもの理解と援助」の担当に追加。
・ 秋山まき子講師	科目配当上の理由により「TOEIC対策講座」は今年度担当なし。
・ 荒井（田中）あさ香講師	「日本語研究A（時事Ⅰ）」の担当に追加。
・ 池辺早良講師	「TOEIC対策講座」の担当に追加。
・ 岩崎桂子講師	「保育内容演習Ⅰ（健康）」、「保育内容の理解と方法Ⅱ（人間関係）」の担当に追加。
・ 臼井直也講師	「日本語表現技術Ⅰ」、「日本語表現技術Ⅱ」の担当に追加。
・ 宇野和講師	「日本語検定対策講座」の担当に追加。
・ 太田眞智子講師	科目配当上の理由により「相談援助演習Ⅲ」は今年度担当なし。
・ 大友彩子講師	「アドバンスト・リスニング」の担当に追加。
・ 込江雅彦講師	「情報処理演習Ⅰ」の担当に追加。
・ 藤原理枝子講師	担当科目として「映画・ドラマ英語」を追加。科目配当上の理由により「英語Ⅱa」、「英語Ⅱb」は今年度担当なし。
・ 辻泰代講師	「認知症の理解Ⅰ」、「認知症の理解Ⅱ」の担当に追加。
・ 仁科幸講師	科目配当上の理由により「身体運動Ⅱ」は今年度担当なし。
・ 野島靖子講師	科目配当上の理由により「介護実習Ⅰ」は今年度担当なし。
・ 深澤暉講師	「日本語検定対策講座」の担当に追加。
・ 松尾夏海講師	「アドバンスト・ライティング」の担当に追加
・ 山岡華菜子講師	「日本語表現技術Ⅲ」の担当に追加
・ 李華雨講師	「英語Ⅰa」、「英語Ⅰb」の担当に追加。

【令和4年度】

・ 今井伸教授	科目配当上の理由により「キャリアデザイン入門」は本年度担当なし。
・ 大山博幸教授	科目配当上の理由により「キャリアデザイン入門」は本年度担当なし。「総合科目」の担当を追加。
・ 片居木英人教授	科目配当上の理由により「キャリアデザイン入門」は本年度担当なし。
・ 佐藤陽教授	科目配当上の理由により「入門ゼミナール」「キャリアデザイン入門」は本年度担当なし。
・ 宮内寿彦教授	「相談援助演習Ⅳ」「相談援助演習Ⅴ」「相談援助実習指導Ⅰ」「相談援助実習指導Ⅲ」の担当を追加。
・ 吉田亨教授	科目配当上の理由により「入門ゼミナール」「キャリアデザイン入門」は本年度担当なし。
・ 伊藤陽一准教授	科目配当上の理由により「キャリアデザイン入門」「人間福祉基礎演習」は本年度担当なし。
・ 吉田亨教授	科目配当上の理由により「キャリアデザイン入門」「人間福祉基礎演習」は本年度担当なし。
・ 富井友子准教授	科目配当上の理由により「キャリアデザイン入門」「キャリアデザイン入門」は本年度担当なし。
・ 二瓶さやか准教授	科目配当上の理由により「キャリアデザイン入門」は本年度担当なし。
・ 人見優子准教授	科目配当上の理由により「キャリアデザイン入門」「福祉と食」は本年度担当なし。「介護総合演習Ⅲ」「介護総合演習Ⅳ」「介護実習Ⅱ-2」は担当者変更により削除。「医療を必要とする人への介護Ⅲ」「医療を必要とする人への介護Ⅳ」「社会福祉実習」「相談援助演習Ⅳ」「相談援助実習指導Ⅲ」「読書入門ゼミナール」の担当を追加。

山口由美准教授	科目配当上の理由により「キャリアデザイン入門」は本年度担当なし。
野田日出子講師	科目配当上の理由により「入門ゼミナール」「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。「保育の計画と評価」の担当を追加。
矢野景子講師	科目配当上の理由により「入門ゼミナール」「キャリアデザイン入門」は本年度担当なし。
	「総合科目」の担当を追加。「保育の計画と評価」は担当者変更により削除。
安達一寿教授	科目配当上の理由により「総合ゼミナール」「キャリアサポート演習」は本年度担当なし。「総合科目」の担当を追加。
池間里代子教授	「中国語試験対策講座」は担当者変更により削除。科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
大倉哲也教授	科目配当上の理由により「総合科目」は本年度担当なし。
狩野浩二教授	科目配当上の理由により「総合科目」は本年度担当なし。「総合ゼミナール」の担当を追加。
向後朋美教授	「英語Ⅱa」「英語Ⅱb」「英語コミュニケーション発展a」「英語コミュニケーション発展b」の担当を追加。
杉元葉子教授	科目配当上の理由により「総合科目」は本年度担当なし。
高谷和成教授	科目配当上の理由により「地域と人間生活」は本年度担当なし。
田倉昭教授	定年により退職。担当科目は別教員が担当。
竹之内修教授	「TOEIC対策講座」「アドバンスト・リーディング」「英語コミュニケーション発展a」「英語コミュニケーション発展b」の担当を追加。
	定年により退職。担当科目は別教員が担当。
田倉昭教授	定年により退職。兼任講師に身分変更。
棚谷祐一教授	科目配当上の理由により「キャリア基礎力Ⅰ」「キャリア基礎力Ⅱ」は本年度担当なし。
辻典子教授	「地域と人間生活」の担当を追加。
中村禎子教授	「地域と人間生活」の担当を追加。
中山成夫教授	科目配当上の理由により「総合科目」は本年度担当なし。
成谷宏文教授	「地域と人間生活」の担当を追加。
名倉秀子教授	「キャリアサポート演習」「キャリア基礎力Ⅰ」「キャリア基礎力Ⅱ」の担当を追加。
羽田邦弘教授	「総合ゼミナール」の担当を追加。
平田智秋教授	特別研修(海外)のため、本年度の担当科目は他教員が担当。
福田仁教授	定年により退職。担当科目は別教員が担当。
布施晴美教授	死亡により退職。担当科目は別教員が担当。
松岡敬明教授	定年により退職。担当科目は別教員が担当。
松永修一教授	「海外語学研修」「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
松本晃子教授	科目配当上の理由により「総合科目」は本年度担当なし。
綿井雅康教授	「キャリアサポート演習」「キャリア基礎力Ⅰ」「キャリア基礎力Ⅱ」の担当を追加。
綾井櫻子准教授	自己都合により退職。担当科目は別教員が担当。
飯村九林准教授	科目配当上の理由により「総合科目」は本年度担当なし。
石田有理准教授	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
梶野涼子准教授	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
山崎優子准教授	「総合科目」の担当を追加。
伊藤美穂講師	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」「総合科目」は本年度担当なし。
福田朋見講師	「総合日本語Ⅲa」は担当者変更により削除。
岡山睦美講師	「人間理解ワークショップ」の担当を追加。
嶋下澄子講師	「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
神田俊平講師	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
仇晩芸講師	産休・育休により、本年度の担当科目は他教員が担当。
武田瑞穂講師	「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
鳥越信吾講師	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
岡岡奈絵講師	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
八織晶子講師	「身体運動Ⅱ」の担当を追加。
山下悠貴乃講師	「総合日本語Ⅲb」は担当者変更により削除。
渡辺章夫講師	科目配当上の理由により「地域と人間生活」は本年度担当なし。
渡邊孝枝講師	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
水島ゆめ講師	「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
倉若美咲樹助教	科目配当上の理由により「地域と人間生活」は本年度担当なし。「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
菅原沙恵子助教	「総合科目」「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
秋山まき子講師	自己都合により辞任。担当科目は別教員が担当。
池辺早良講師	「TOEIC対策講座」は担当者変更により削除。
市川ゆりえ講師	「インターネット英語」「ビジネス英語」「映画・ドラマ英語」の担当を追加。
大石裕講師	「読書入門ゼミナール」「総合科目」の担当を追加。
太田眞智子講師	自己都合により辞任。担当科目は別教員が担当。
加藤薫講師	「日本語表現技術Ⅲ」を追加。
川口かすみ講師	辞任により児玉谷レミ講師に変更。
児玉谷レミ講師	「リーガルリテラシー」の担当を追加。
込江雅彦講師	自己都合により辞任。担当科目は別教員が担当。
小山サヨ子講師	自己都合により辞任。担当科目は別教員が担当。
鈴木明講師	「保育内容の理解と方法Ⅰ(健康)」は担当者変更により削除。
高杉葉子講師	「心理学理論と心理的支援」の担当を追加。
中村有講師	辞任により高杉葉子講師に変更。
仁科幸講師	自己都合により辞任。担当科目は別教員が担当。
野島靖子講師	自己都合により辞任。担当科目は別教員が担当。
藤澤洋子講師	「医療を必要とする人への介護Ⅲ」「医療を必要とする人への介護Ⅳ」の担当を追加。
日暮康晴講師	「総合日本語Ⅲa」「総合日本語Ⅲb」の担当を追加。
平山純子講師	自己都合により辞任。担当科目は別教員が担当。
松本彰之講師	「身体運動Ⅱ」の担当を追加。
三角成彦講師	「TOEIC対策講座」「アドバンスト・リスニング」の担当を追加。
宮崎順子講師	自己都合により辞任。担当科目は別教員が担当。
山岡華菜子講師	辞任により加藤薫講師に変更。
山口雪江講師	「中国語Ⅰa」「中国語Ⅰb」「中国語対策講座」の担当を追加。

【令和5年度】

今井伸教授	科目配当上の理由により「キャリアデザイン入門」「就労支援サービス論」「福祉と食」は本年度担当なし。
大山博幸教授	科目配当上の理由により「人間福祉基礎演習」「総合科目」は本年度担当なし。「入門ゼミナール」「キャリアデザイン入門」の担当を追加。
片居木英人教授	科目配当上の理由により「入門ゼミナール」は本年度担当なし。「キャリアデザイン入門」の担当を追加。
佐藤陽教授	科目配当上の理由により「人間福祉基礎演習」は本年度担当なし。「入門ゼミナール」「キャリアデザイン入門」の担当を追加。
宮内寿彦教授	科目配当上の理由により「人間福祉基礎演習」は本年度担当なし。「キャリアデザイン入門」の担当を追加。
伊藤陽一准教授	科目配当上の理由により「キャリアデザイン入門」は本年度担当なし。「キャリアデザイン入門」「人間福祉基礎演習」の担当を追加。
亀崎美沙子准教授	科目配当上の理由により「入門ゼミナール」は本年度担当なし。
富井友子准教授	科目配当上の理由により「人間福祉基礎演習」は本年度担当なし。「入門ゼミナール」「キャリアデザイン入門」の担当を追加。
二瓶さやか准教授	科目配当上の理由により「人間福祉基礎演習」は本年度担当なし。「入門ゼミナール」「キャリアデザイン入門」の担当を追加。
人見優子准教授	科目配当上の理由により「入門ゼミナール」「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。「キャリアデザイン入門」「福祉と食」「相談援助演習Ⅴ」の担当を追加。
山口由美准教授	科目配当上の理由により「入門ゼミナール」は本年度担当なし。「キャリアデザイン入門」の担当を追加。
野田日出子講師	科目配当上の理由により「入門ゼミナール」「キャリアデザイン入門」の担当を追加。
矢野景子講師	科目配当上の理由により「人間福祉基礎演習」「総合科目」は本年度担当なし。「入門ゼミナール」「キャリアデザイン入門」の担当を追加。
浅見哲也教授	「人間理解ワークショップ」の担当を追加。
池川繁樹教授	任期満了により退職。担当科目は別教員が担当。
石山隆之教授	「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
大倉哲也教授	自己都合により退職。
桶田ゆかり教授	「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
狩野浩二教授	「総合科目」の担当を追加。
瀬谷(松尾)優子教授	科目配当上の理由により「アドバンスト・リスニング」は本年度担当なし。「英語・ドラマ英語」の担当を追加。
親崎崎裕之特任教授	「総合科目」の担当を追加。
高谷和成特任教授	「地域と人間生活」「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
竹之内修特任教授	「映画・ドラマ英語」の担当を追加。
辻典子教授	科目配当上の理由により「地域と人間生活」は本年度担当なし。「食の科学」の担当を追加。
中村禎子教授	科目配当上の理由により「地域と人間生活」は本年度担当なし。
中山成夫教授	定年により退職。
成谷宏文教授	科目配当上の理由により「地域と人間生活」は本年度担当なし。
羽田邦弘教授	科目配当上の理由により「総合科目」は本年度担当なし。
樋口一貴教授	科目配当上の理由により「芸術を読みとる」は本年度担当なし。
平田智秋教授	「身体運動Ⅱ」の担当を追加。
星野敦子教授	科目配当上の理由により「総合科目」は本年度担当なし。

・ 松永修一教授	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
・ 梶野涼子准教授	科目配当上の理由により「食の科学」は本年度担当なし。
・ 川口英俊准教授	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
・ 笹倉尚子准教授	「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
・ 山崎優子准教授	科目配当上の理由により「総合科目」は本年度担当なし。
・ 石井和美講師	「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
・ 稲田朋晃講師	科目配当上の理由により「総合日本語Ⅰa」「日本語表現技術Ⅳ」「日本語研究E（医療・福祉専門）」は本年度担当なし。
・ 鴨下澄子講師	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。「食の科学」の担当を追加。
・ 仇曉芸講師	「中国語Ⅰa」「中国語Ⅰb」の担当を追加。
・ 武田瑞穂講師	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
・ 新嶋良恵講師	「企業に学ぶキャリアデザイン」の担当を追加。
・ 水島ゆめ講師	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
・ 森暁子講師	「芸術を読みとる」「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
・ 八鍬晶子講師	科目配当上の理由により「総合科目」「身体運動Ⅱ」は本年度担当なし。「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
・ 山下悠貴乃講師	科目配当上の理由により「総合日本語Ⅰb」は本年度担当なし。
・ 渡辺章夫講師	「地域と人間生活」の担当を追加。
・ 倉若美咲樹助教	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。「地域と人間生活」の担当を追加。
・ 菅原沙恵子助教	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
・ 荒井（田中）あさ香講師	「総合日本語Ⅰa」「総合日本語Ⅰb」の担当を追加。
・ 市川ゆりえ講師	科目配当上の理由により「英語・ドラマ英語」は本年度担当なし。
・ 大石裕講師	科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」「総合科目」は本年度担当なし。「総合ゼミナール」の担当を追加。
・ 加藤薫講師	「日本語表現技術Ⅳ」を追加。
・ 榊原理枝子講師	科目配当上の理由により「英語・ドラマ英語」は本年度担当なし。
・ 鈴木明講師	辞任により担当科目は別教員が担当。
・ 中嶋洋子講師	科目配当上の理由により「アドバンスト・リーディング」は本年度担当なし。「ビジネス英語」の担当を追加。
・ 時松史子講師	辞任により担当科目は別教員が担当。
・ 中島紀子講師	辞任により担当科目は別教員が担当。
・ 中田（仲戸川）麻理講師	「フランス語Ⅰa」「フランス語Ⅰb」の担当を追加。
・ 増茂和男講師	辞任により担当科目は別教員が担当。
・ 松本彰之講師	辞任により担当科目は別教員が担当。
・ 三角成彦講師	科目配当上の理由により「TOEIC対策講座」は本年度担当なし。「アドバンスト・ライティング」の担当を追加。
・ 安恒佳代子講師	「日本語研究E（医療・福祉専門）」「日本語研究F（人文科学）」の担当を追加。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
12 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。
 ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計（A）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	助手（B'）
6	6	2	0	14	0	6	6	2	0	14	0
(6)	(6)	(2)	(0)	(14)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計（C）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	助手（D'）
6	6	2	0	14	0	6	6	2	0	14	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	1 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{14}{14} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{1}{14} = \boxed{7.14} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{14} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届 出 時 (平成31年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和4年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4) (5)」と記載してください。
 - 【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

＜人間生活学部 食品開発学科＞

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

十文字学園女子大学全学委員会通則規程（別添資料1）に定められた全学委員会として、全学FD委員会を設置している。

全学FD委員会の構成は、委員長は学長または学長が指名する教職員とし、(1)学長、(2)専任教員2名、(3)大学院のFD委員会において選出された者1名、(4)その他委員長が必要と認めた者で構成しているが、活動の活性化及び各教員の理解を深めるため、(2)及び(3)の選出については各学科から1名を選出している。

令和4年度は児童教育学科の教員が委員長を務め、事務局の担当者を含め計16名（教員12名、職員4名）で運営された。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

令和4年度は全6回開催した。

第1回	令和4年6月9日（木）	教員出席者	12人
第2回	令和4年7月14日（木）	教員出席者	11人
第3回	令和4年9月8日（木）	教員出席者	9人
第4回	令和4年11月10日（木）	教員出席者	12人
第5回	令和5年12月23日（金）	教員出席者	12人（メール開催）
第6回	令和5年3月10日（金）	教員出席者	9人

c 委員会の審議事項等

十文字学園女子大学全学委員会通則規程により、全学FD委員会は次の事項を審議し、必要な事項を処理している。

- (1) FDに係る研修会等の実施に関する事項
- (2) 大学、大学院が行うFDに係る活動の連絡・調整に関する事項
- (3) 授業評価等FDに係る調査、研究に関する事項
- (4) その他本学のFDに関する事項

② 実施状況

a 実施内容

全学FD委員会が令和4年度に実施したFD活動は以下の通り。

- (1) 授業アンケート
- (2) 授業に関する学生・教員交流会
- (3) 授業公開
- (4) 研修会
- (5) FD報告書の作成

b 実施方法

(1) 授業アンケート

回答期間 前期：7/9(土)～8/12(金)、後期：12/10(土)～2/3(金)
総合教育システム（UNIPA）内で学生による授業アンケートを実施した。

(2) 授業に関する学生・教員交流会

令和4年2月24日（水）実施
学科ごとに学生を選出し、学科横断でFD委員を中心とする教員との交流会を開催した。

(3) 授業公開

期間：令和4年11月28日（月）～12月10日（土）
対象：学内教職員
原則、後期に開講した全ての授業について、授業公開を行った。

(4) 研修会

- ・高等学校指導要領改訂の狙いについて 令和4年12月15日（木）16：30～（Zoomライブ配信）
- ・ルーブリック講習会 令和5年1月11日（水）16：20～17：50

(5) FD報告書の作成

令和5年に「令和4年度FD報告書」を本学HP上に公表する。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

(1) 授業アンケート

授業内で教員からアンケート実施の周知を行い、学生は各自総合教育システム（UNIPA）にアクセスし回答した。
アンケートの自由記述に対しては教員がコメントを付し、学内ネットワークに公開している。

(2) 授業に関する学生・教員交流会

選出された学生16名と、FD委員を含む教員8名が参加し、テーマ「これからの時代の授業の在り方を考えようーオンライン・ハイブリッド・対面授業を経験してー」に沿って対面で意見交換を行った。

(3) 授業公開

のべ参加者：80名
参加者による見学記録をもとに授業実施教員にフィードバックしている。

(4) 研修会

- ・高等学校指導要領改訂の狙いについて 参加者：218名（教員143名、職員75名）
高校での探求学修の開始など、高校現場での学びの現状に関する内容。
- ・ルーブリック講習会 参加者：15名
前年度に引き続き、具体的な科目別ルーブリック策定を支援する内容。

(5) FD報告書の作成

令和5年に「令和4年度FD報告書」を本学HP上に公表する。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

本学では、授業の質的改善・向上を目的として、継続的に「学生による授業アンケート」を実施しており、その結果は、学内ネットワーク上で公開し学生にフィードバックしている。アンケート結果に対するコメントや自由記述に対して回答することにより、各教員が今後の改善点を明らかにしている。
また、FD委員会が研修会を企画し、最新の知見や具体的実践について紹介するなど、授業改善への働きかけを行っている。

平成23年度より、全学委員会通則規程に基づき設置された教員評価委員会のもと、教員評価規程（別添資料2）に則って、教育、研究、社会活動、学務の4領域を対象として教員評価を実施している。各教員の個人努力を喚起し、授業改善はもとより、教員の資質の維持向上を図るよう取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前述の通り

b 教員や学生への公開状況、方法等

前述の通り

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学は、継続的に教育体制改革を行っており、今回の改組は第三次教育体制改革として、第一次及び第二次の成果を踏まえつつ、①学部体制の改編、②新たな教育課程を修了し卒業した学生が、社会のなかで生涯にわたり活躍していくことを想定した教育内容の構築、③既存学科の強化及び本学の伝統を活かしつつ学生募集において可能性のある新たな領域（学科）の立ち上げ、④適切な定員設定、について検討を重ねてきた。学部体制については、本学が培ってきた教育研究上の領域をより明確にし、かつ、地域社会における諸課題の探求と解決に向けて、人々との連携や多職種での協働を基盤としつつ、それぞれが培ってきた専門性を発揮しうる人材を養成するために、より有効な体制と判断し、3学部へ再編成することを決定した。そして、令和2年度に①1学部体制を3学部体制（人間生活学部、教育人文学部、社会情報デザイン学部）へ再編成する、②入学定員を適正に設定変更する、③食の領域での発展拡大のために食品開発学科を新設する、④生活情報学科とメディアコミュニケーション学科を発展的に解消して、社会学を基盤とした社会情報デザイン学科を設置する、こととして、平成31年4月に届出を行い、令和2年4月にスタートを切った。

入学生確保については、令和2年度入試においては、新たな学部学科体制のPRと定員設定の見直しに成果が出て、旧体制下において定員割れが続いていた学科についても充足する運びとなった。ただ、文芸文化学科及び社会情報デザイン学科については歩留まりの読み違いから入学定員超過率が1.3を超えてしまった。令和3年度入試においては、超過是正を念頭におきつつ、入試選抜に取り組んだが、心理学科が歩留まりの読み違いから入学定員超過率が1.3を超えた。一方で、食品開発学科、幼児教育学科、児童教育学科、社会情報デザイン学科の4学科で定員割れとなった。令和4年度入試では、全学科における適正な入学定員の確保を目指して取り組み、入学定員超過は是正できたが、健康栄養学科、幼児教育学科、児童教育学科、社会情報デザイン学科の4学科で定員割れとなってしまった。完成年度となる令和5年度入試においては、引き続き、募集・広報戦略の見直しを行い入学定員確保を目指して取り組んだが、全学科で定員割れとなった。このことから、入学定員の見直しも必要であると考え、5月30日に、幼児教育学科、児童教育学科、心理学科、社会情報デザイン学科の定員変更の届出を行ったところである。

教育課程については完成年度を迎え、令和6年度からの次のサイクルに向けて改組後4年間の検証を行い、科目の在り方等についての見直しを行うとともに、学生の成長や満足度を保証する教育体制の構築と特色ある教育のための改善策について、検討を行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和5年11月までに公表予定。

b 公表方法

自己点検・評価委員会の編纂による報告書を毎年作成しており、大学ホームページ上に公開予定。

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和3年に日本高等教育評価機構の機関別認証評価を受審し、適合認定を得た。評価結果は大学ホームページ上で公開。
- ・次回は、令和9～10年に同機構において受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和5年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《 aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。